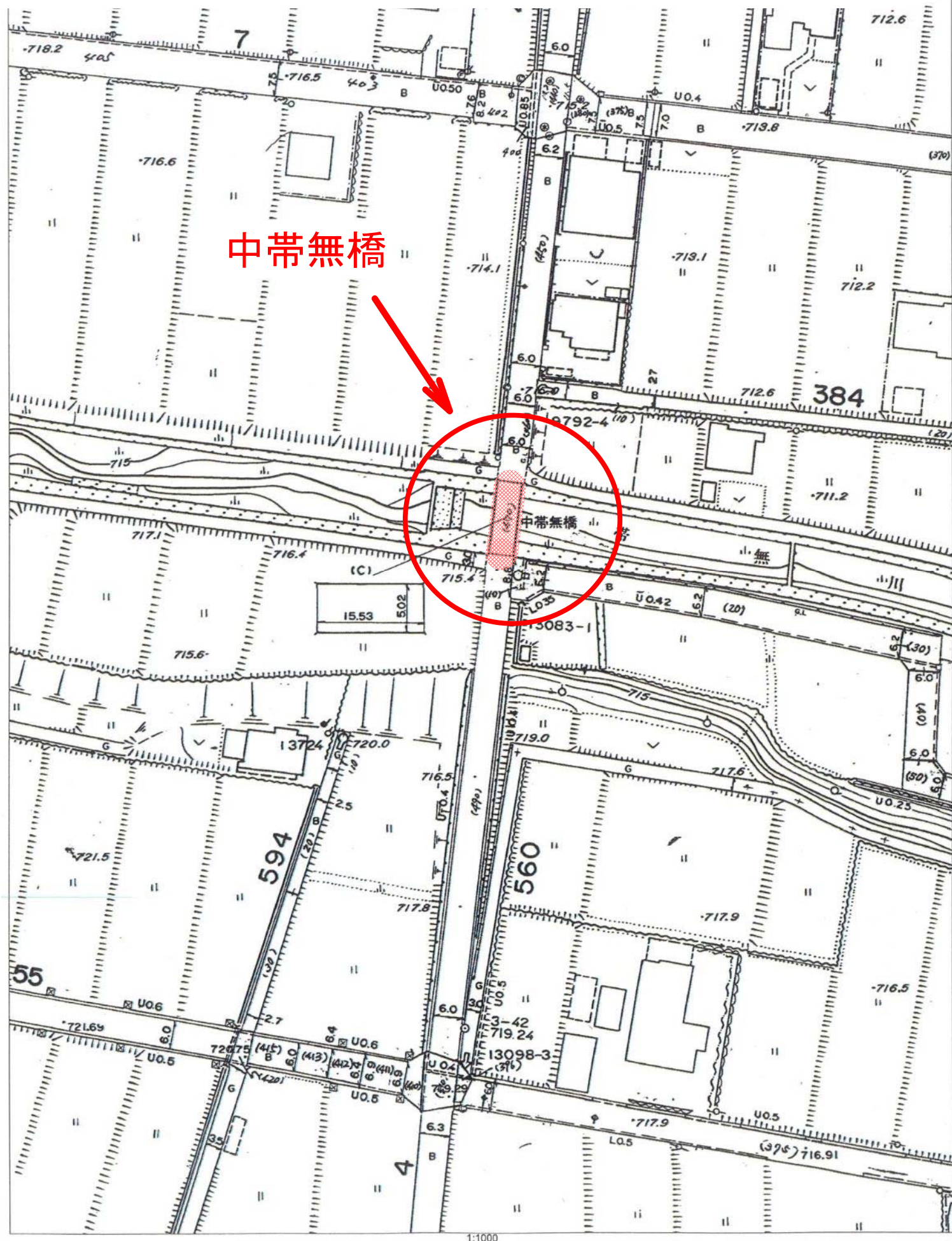


箕輪町全図

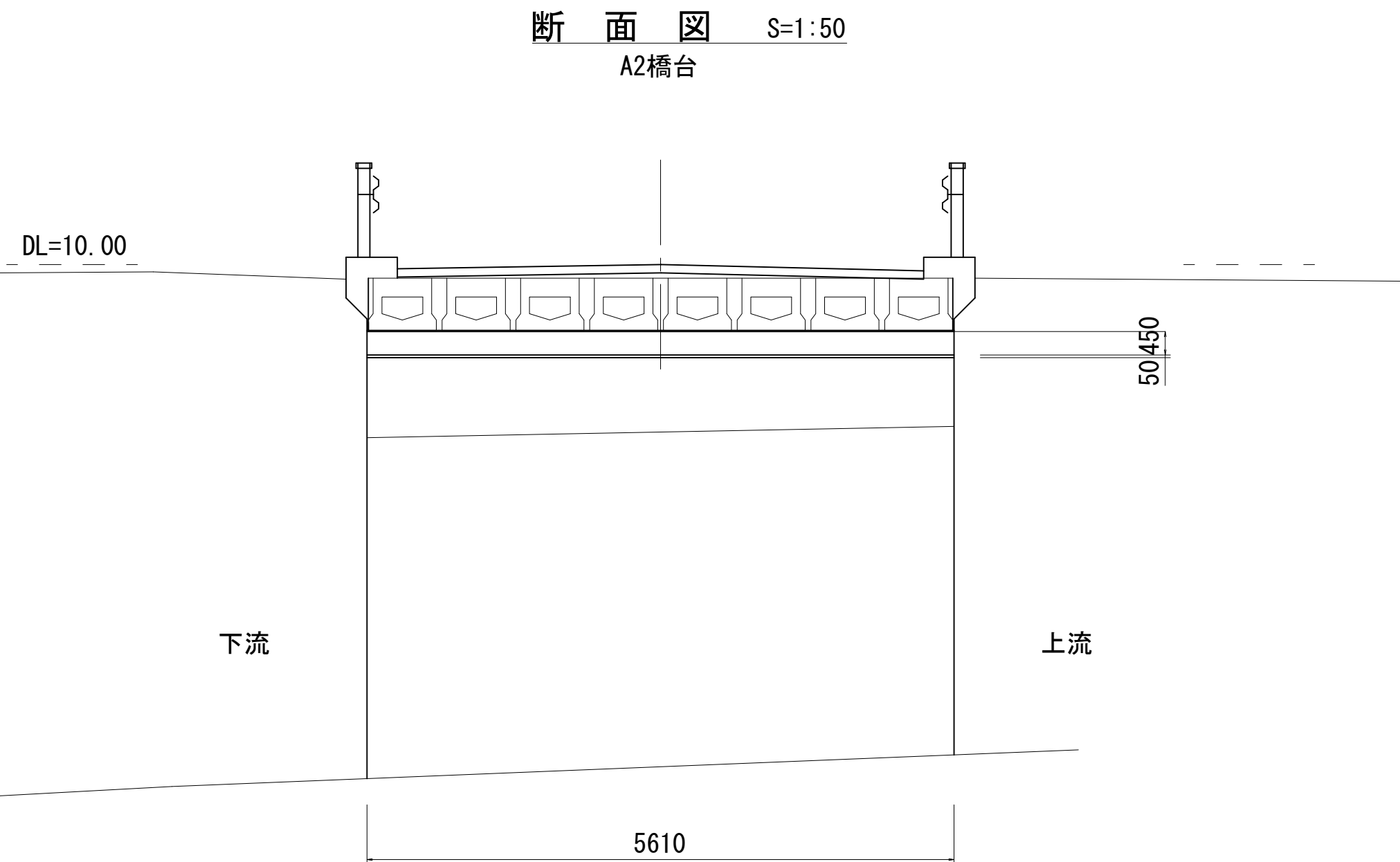
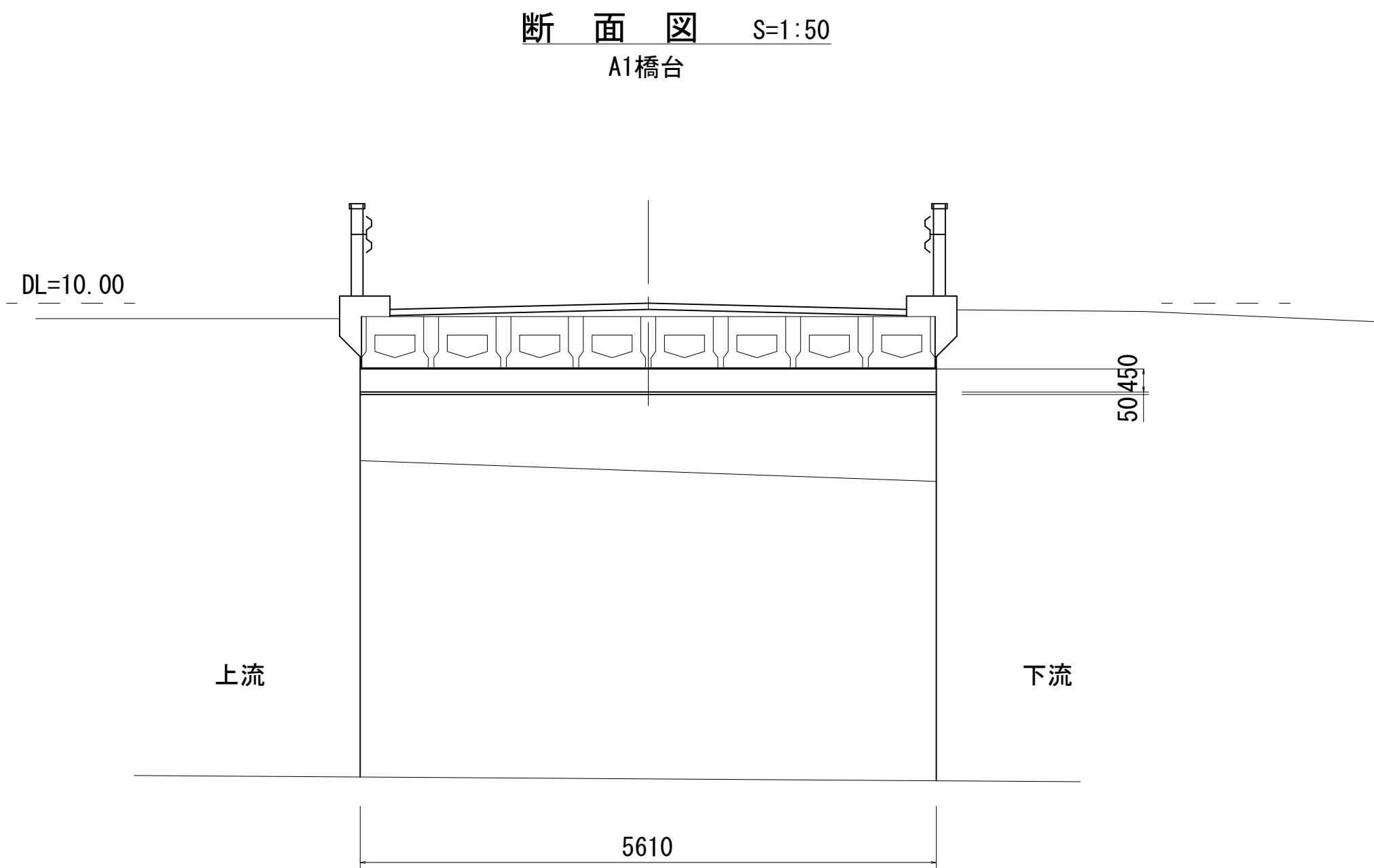
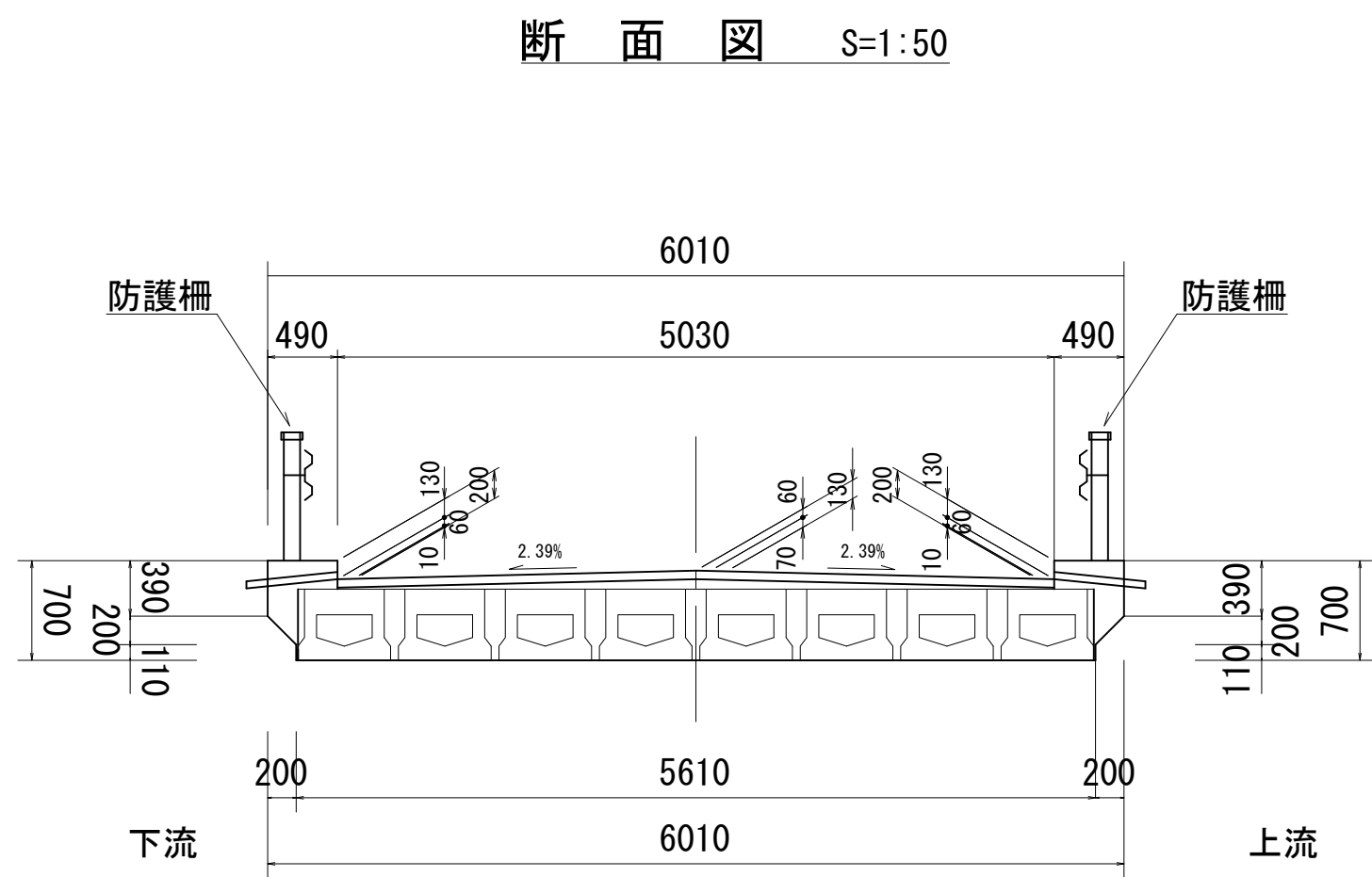
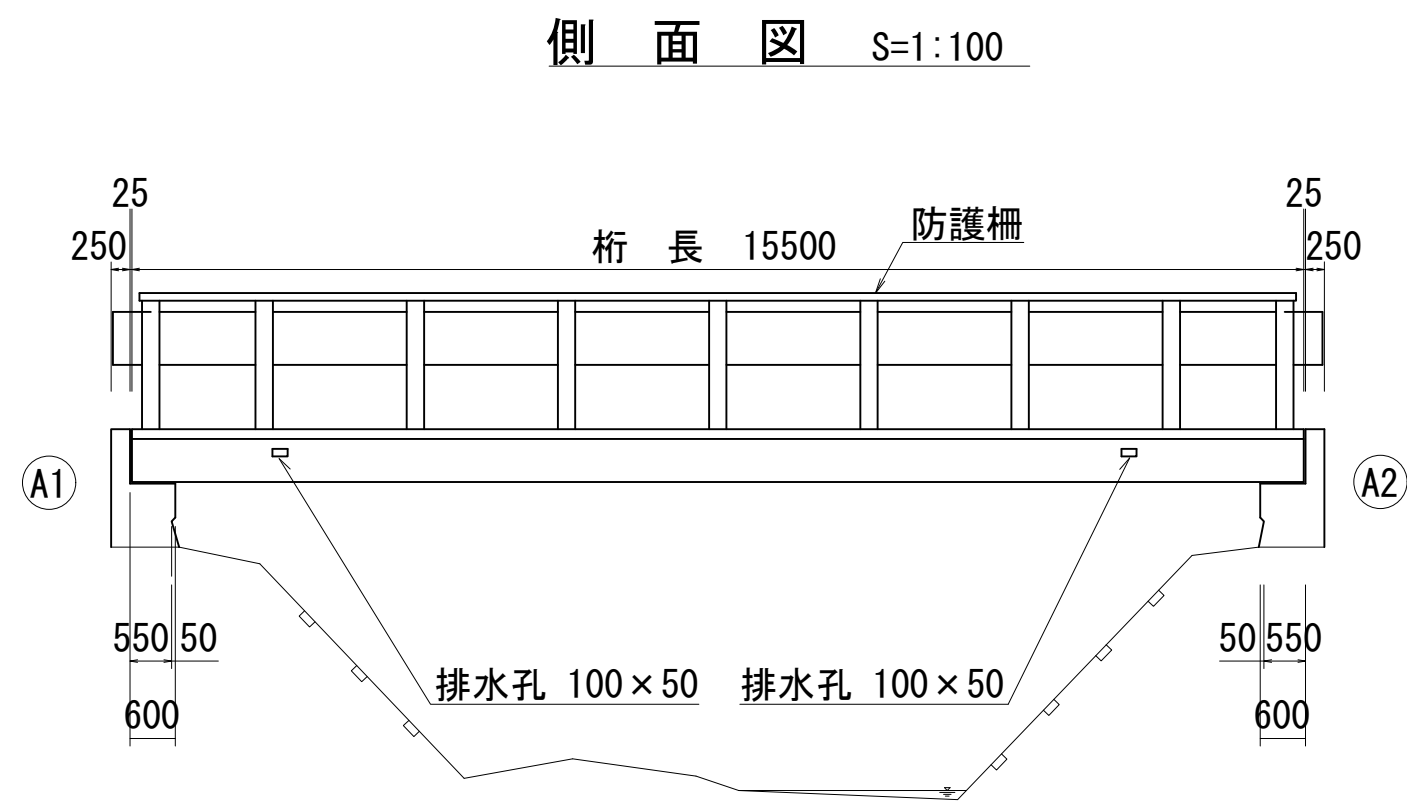
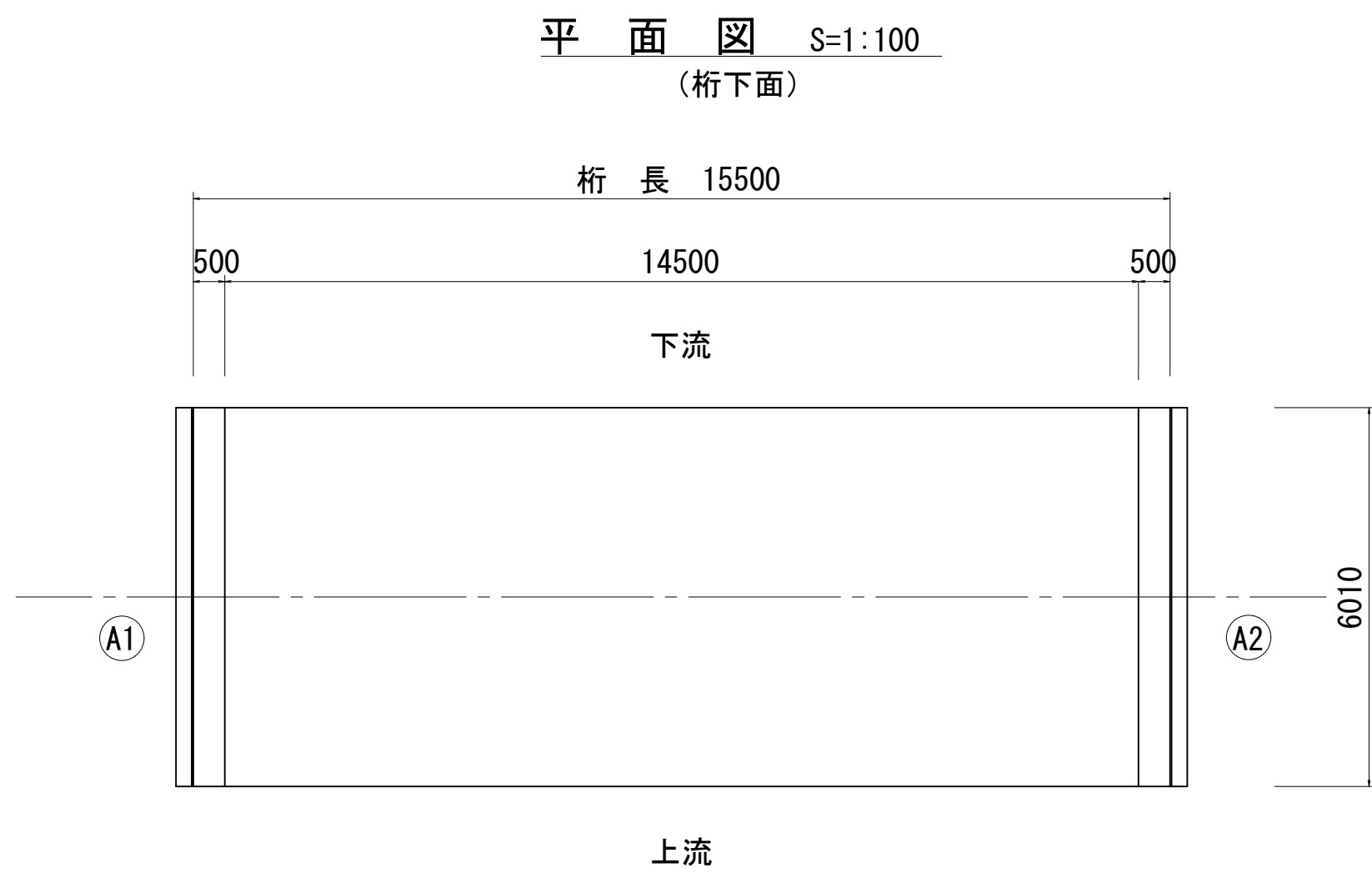
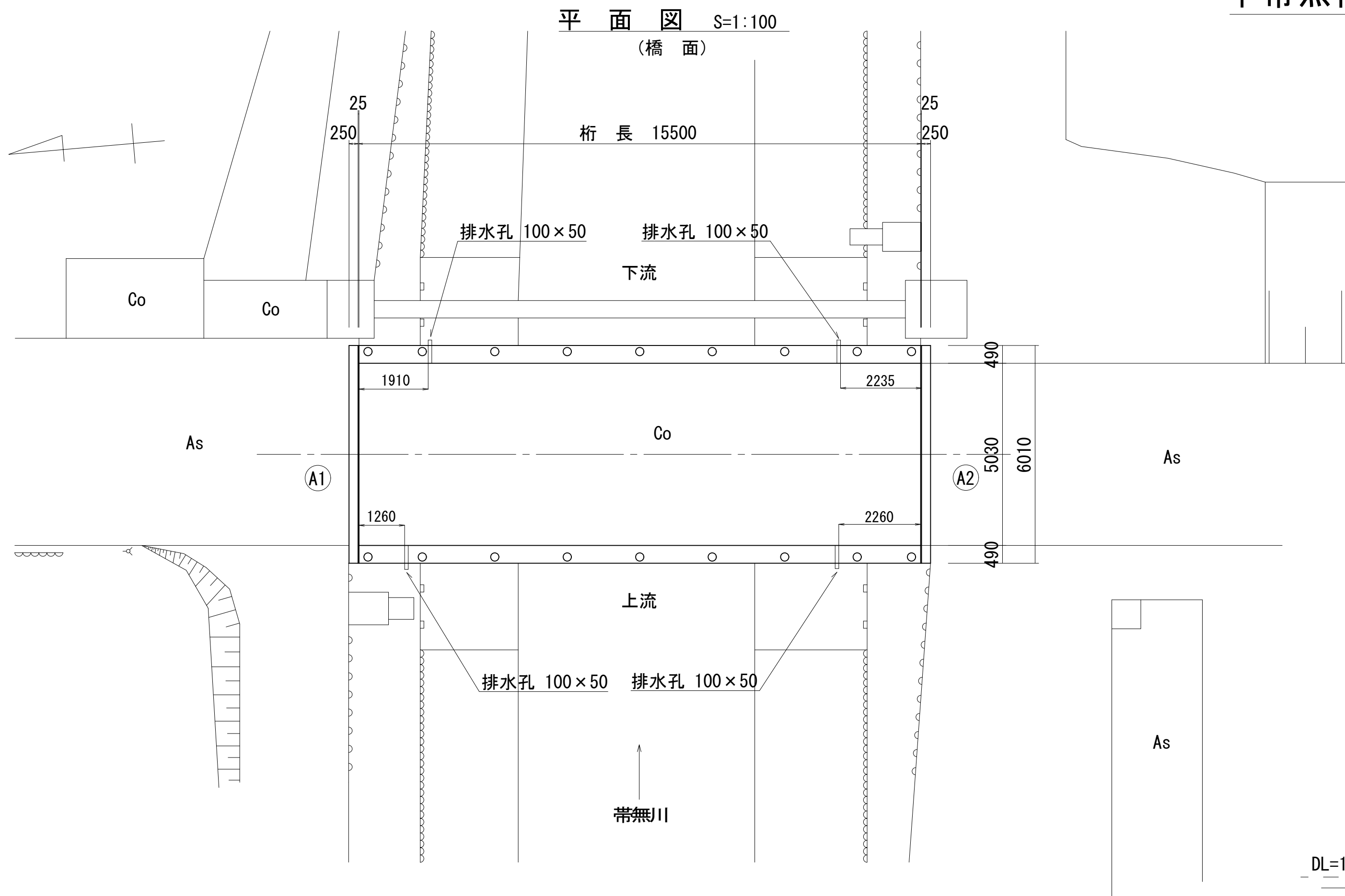
平成28年度 社会資本整備総合交付金事業 橋梁補修工事
箕輪町 中帯無橋



箕輪町 中帯無橋



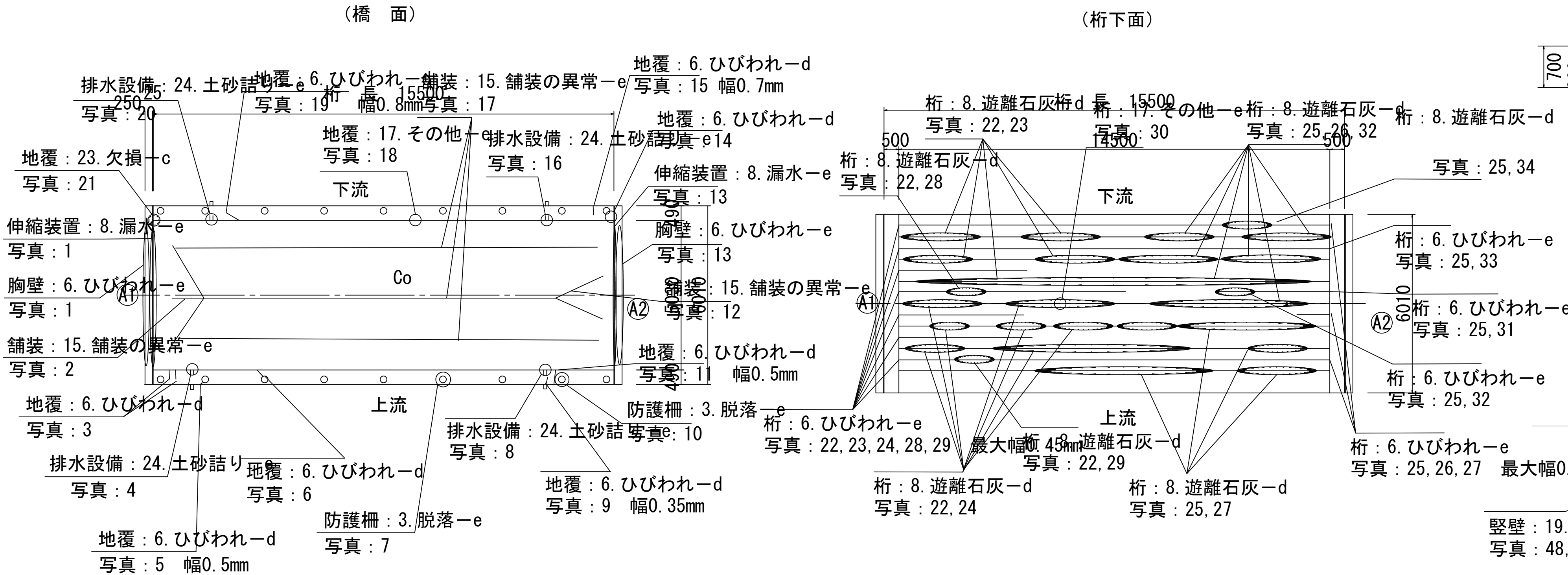
中帯無橋 現況一般図



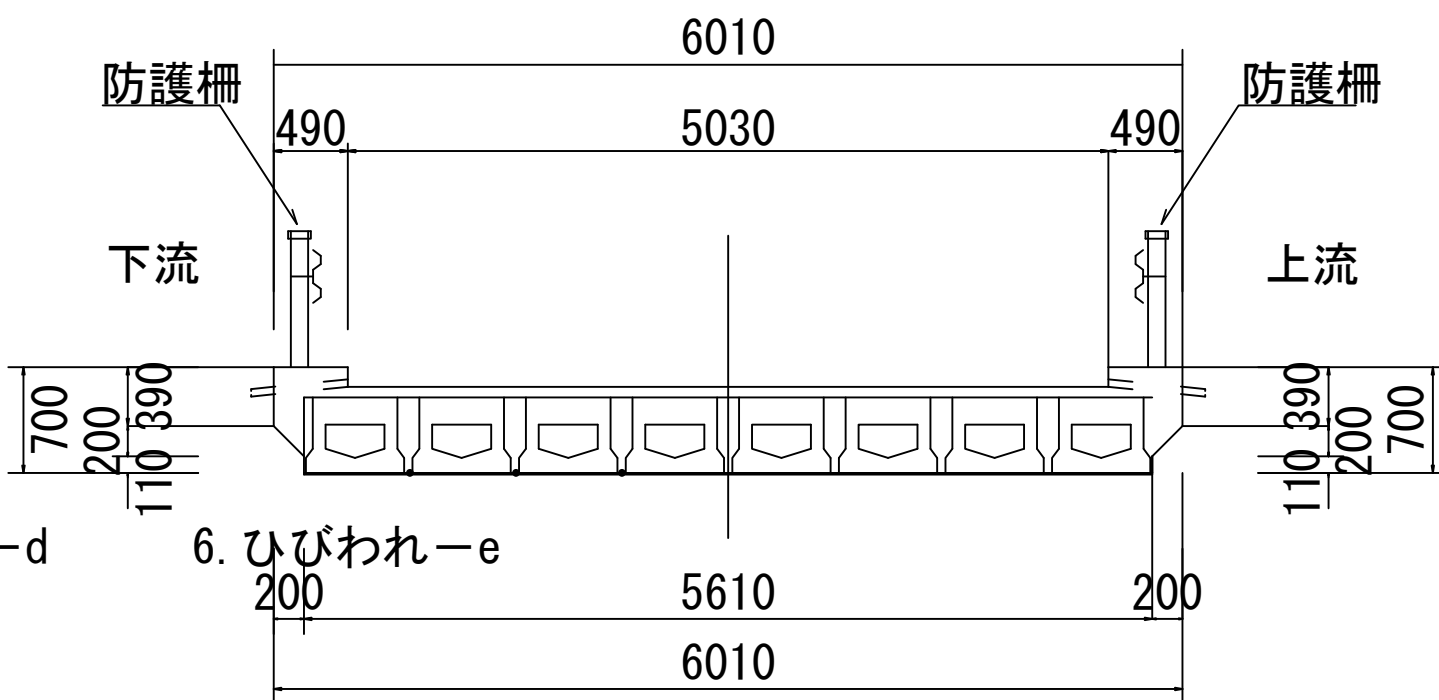
平成28年度		社会資本整備総合交付金事業		橋梁補修工事	
番号	1/8	現況一般図	縮尺	図示	
町道 4号線					
中帯無橋					
所長		課長		照査	設計
笑輪町					
設計会社	株式会社ワイド	管理技術者	工藤	博正	
測量会社		照査技術者	牧田	一男	
調査会社		主任技術者			
		主任技術者			

中帯無橋 損傷図

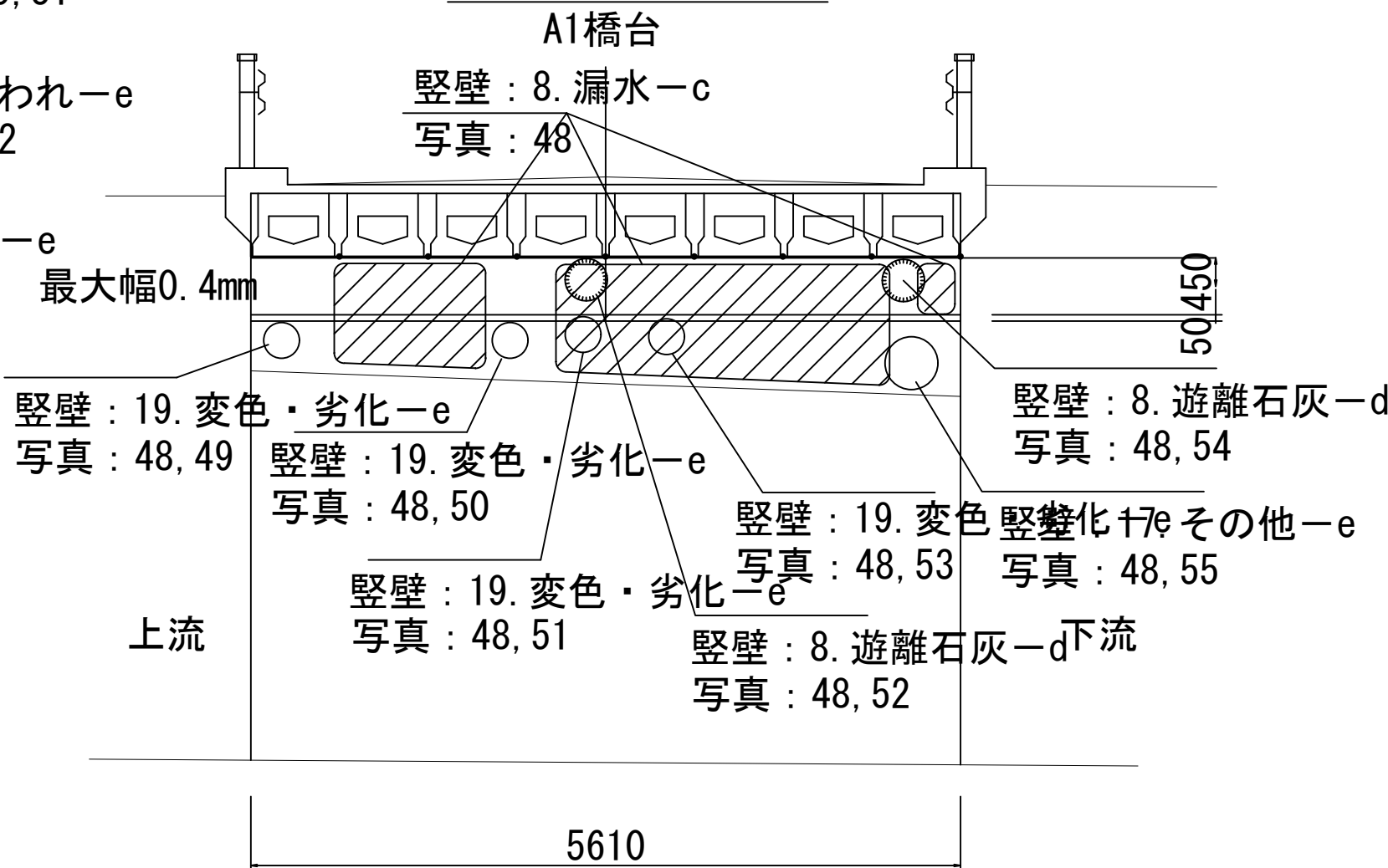
平 面 図 S=1:100



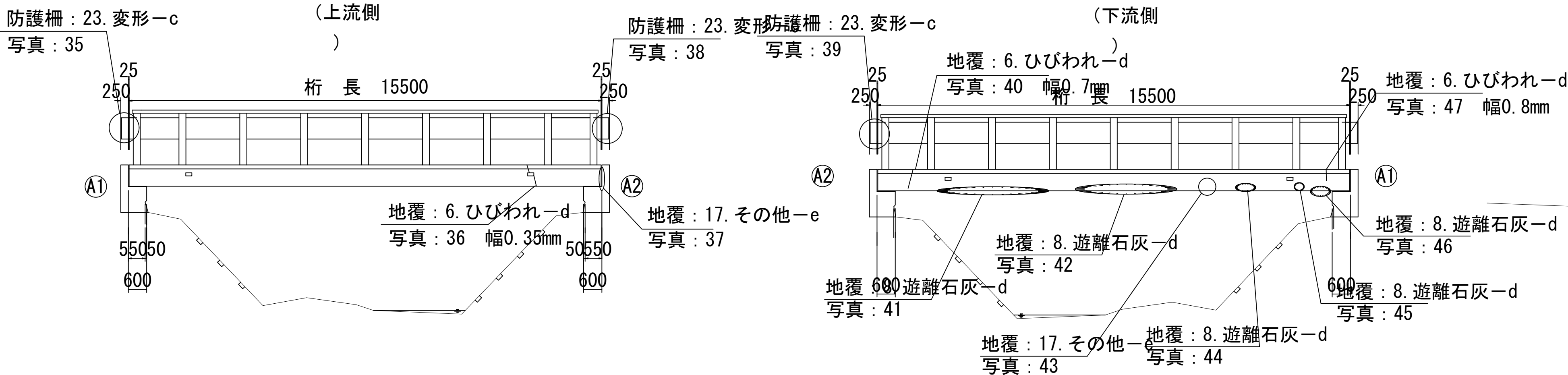
断 面 図 S=1:50



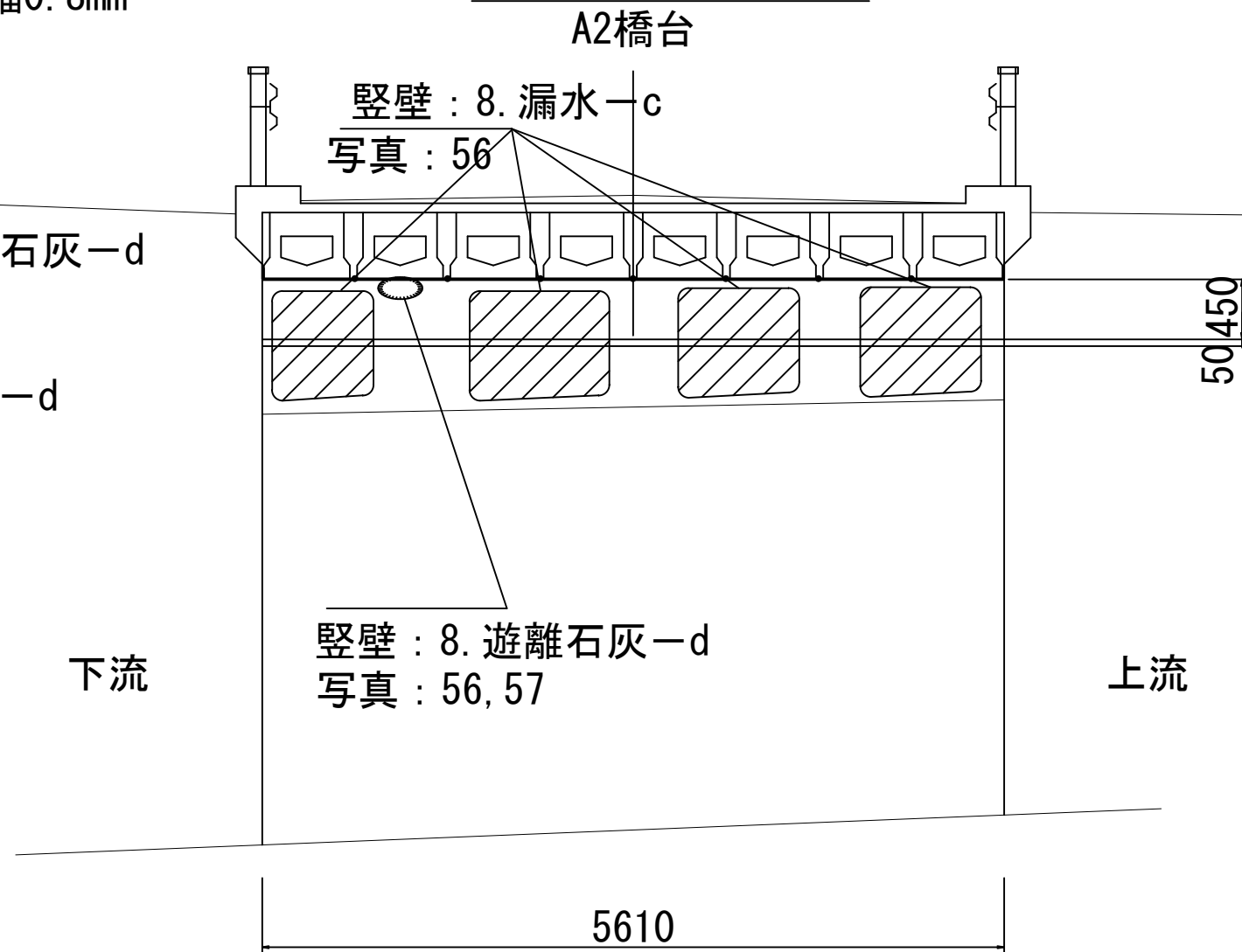
断 面 図 S=1:50



側 面 図 S=1:100



断 面 図 S=1:50



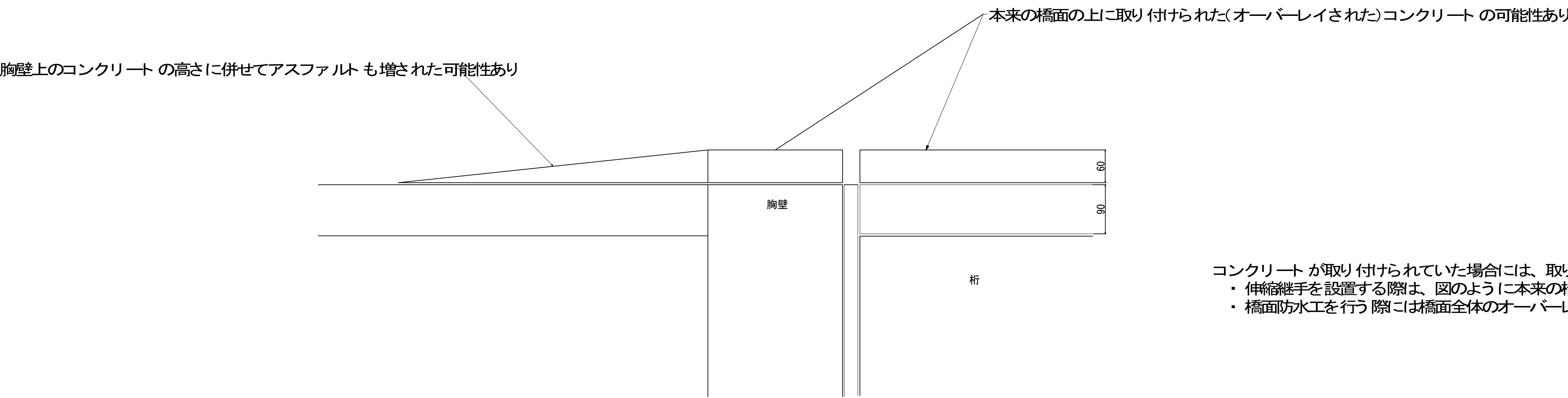
損傷の種類	表示
ひびわれ	—
剥 離	○
鉄筋露出	⦶
遊離石灰	○
漏 水	⦶
その他	○

注) 口内は、写真番号を示す。
※ この図面の形状寸法は、現構を正確に
表現したものではない。

平成28年度		社会資本整備総合交付金事業		橋梁補修工事	
番号	2/8	損傷図	縮尺	図 示	
町道 4号線					
中帯無橋					
所長	課長	照査	設計		
美輪町					
設計会社	株式会社ワイド	管理技術者	工藤 博正		
測量会社		照査技術者	牧田 一男		
調査会社		主任技術者			
調査会社		主任技術者			

中帯無橋 補修の留意点図

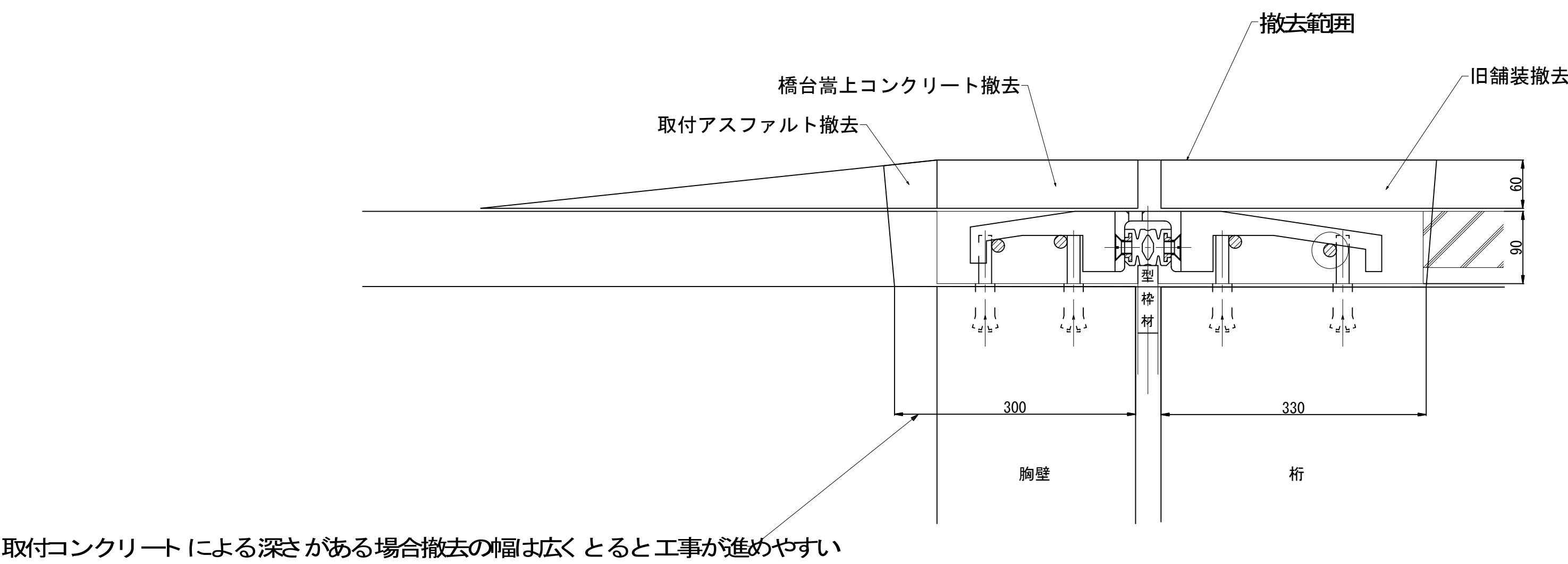
胸壁付近断面図 S=1:5



コンクリートが取り付けられていた場合には、取り付けられたコンクリートの撤去が必要となる。

- 伸縮継手を設置する際は、図のように本来の橋面の高さまではずつつうえで行う。
- 橋面防水工を行う際には橋面全体のオーバーレイコンクリートも同時に撤去する。

伸縮継手断面図 S=1:5

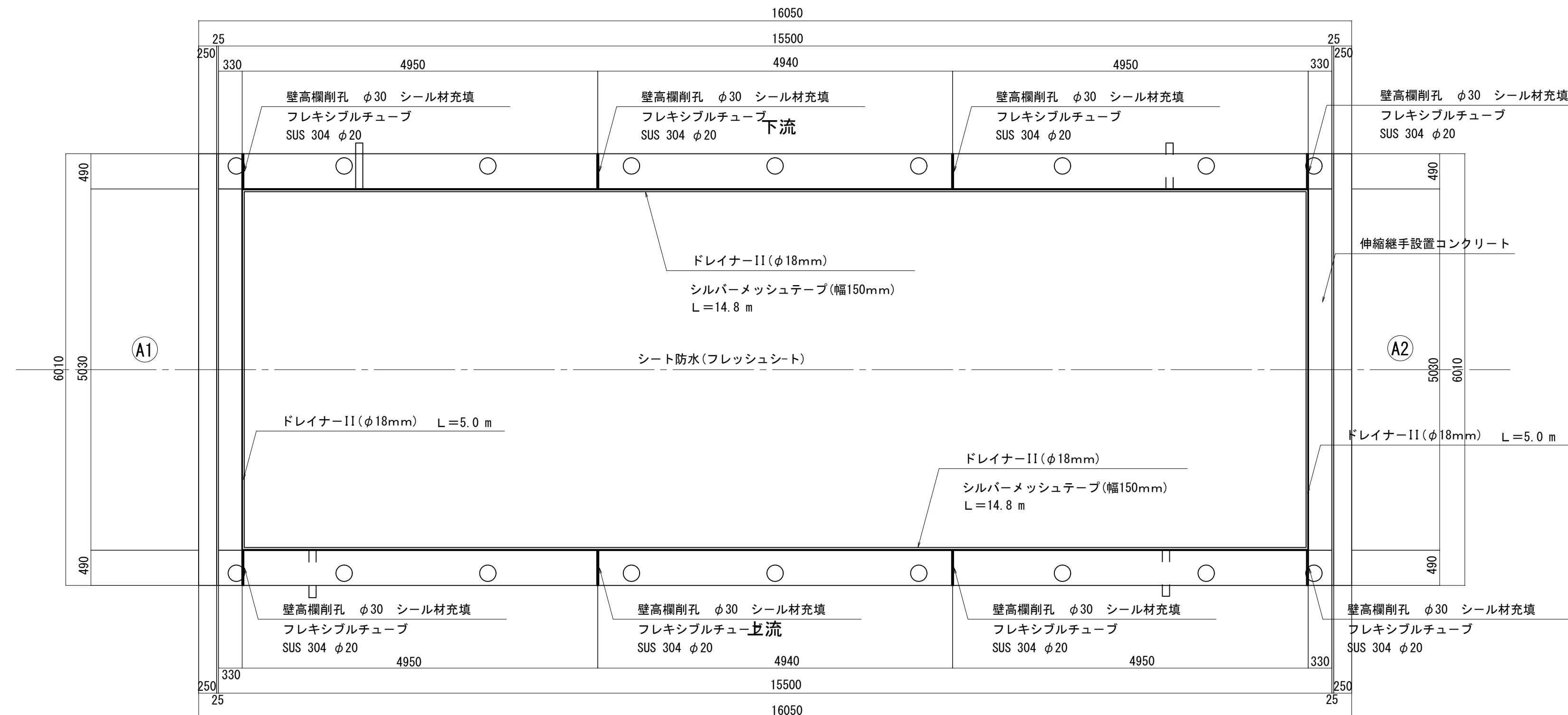


取付コンクリートによる深さがある場合撤去の幅は広くとると工事が進めやすい

平成28年度		社会資本整備総合交付金事業		橋梁補修工事	
番号	3/8	補修の留意点図	縮尺	図 示	
町道 4号線					
中帯無橋					
所長		課長		照査	設計
笑輪町					
設計会社	株式会社ワイド		管理技術者	工藤 博正	
測量会社			照査技術者	牧田 一男	
調査会社			主任技術者		

防水層設置詳細図

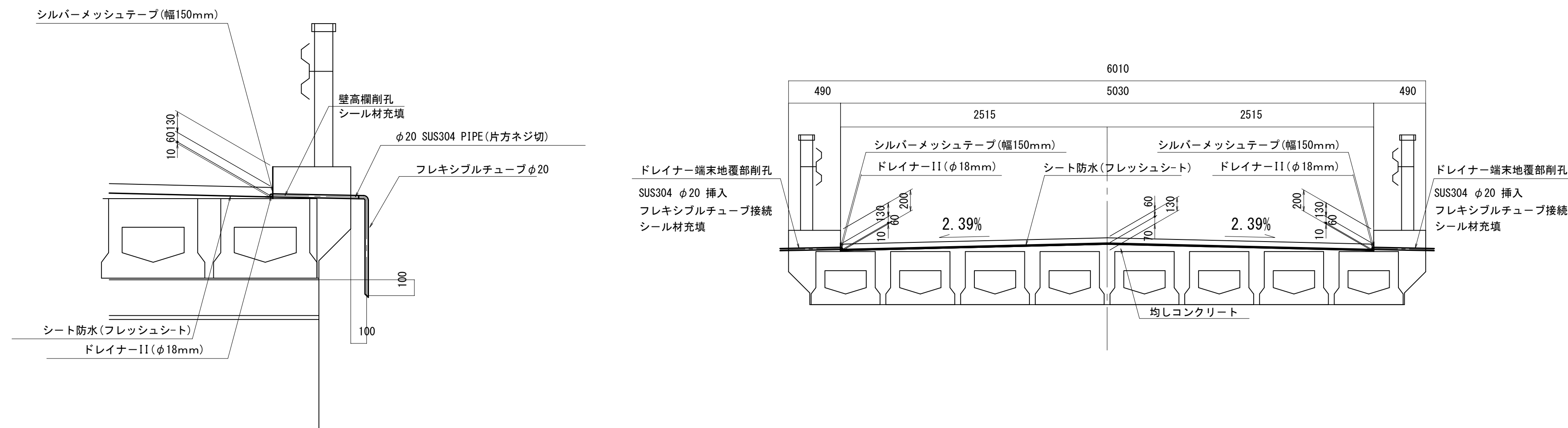
平面图 S=1:50



シート防水(フレッシュシート)面積
 $A = 14.84 \times 5.03 = 74.6 \text{ m}^2$

流末処理部詳細図 S=1 : 20

断面図 $S=1:30$



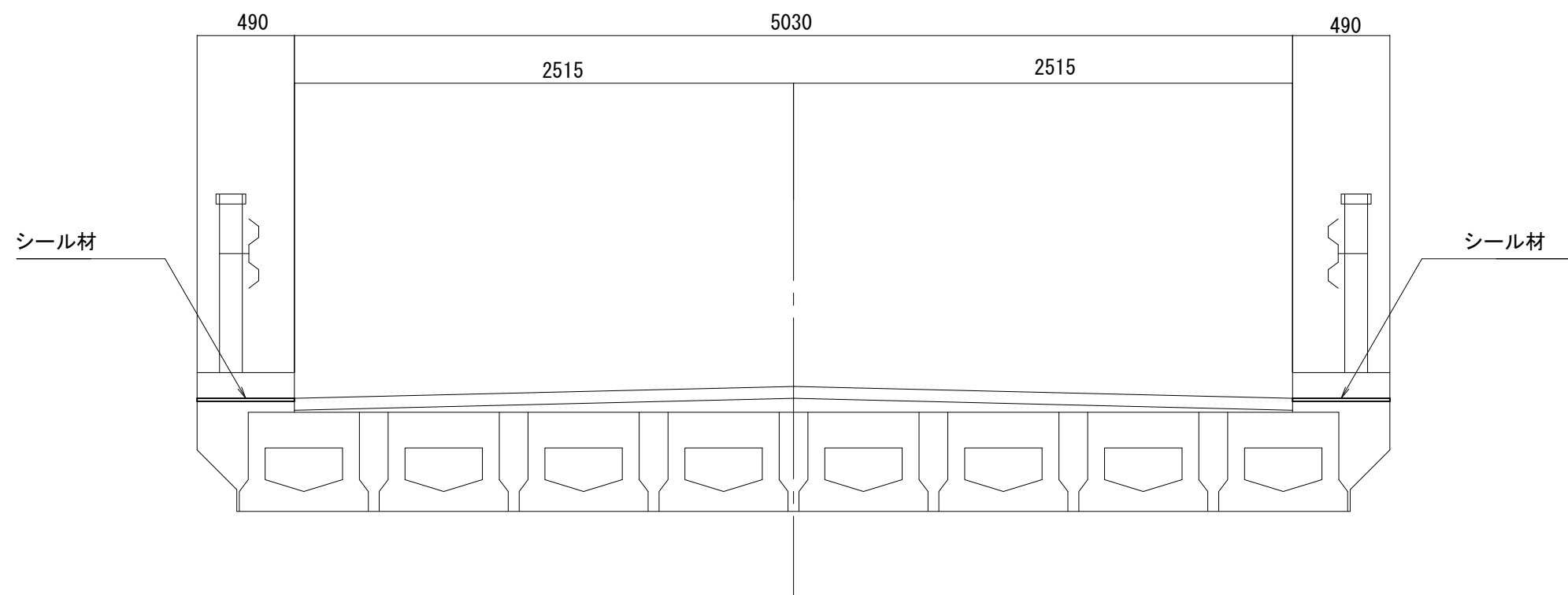
(注) ドレイナー端末は既設地覆壁高欄を削孔し処理する。(事前鉄筋探査必要)

既設コンクリート舗装の撤去厚は60mm等厚とする。
残存部コンクリート舗装（除去しない部分）の劣化が激しい場合は協議により部分的な打ち換えも考慮のこと。
シート防水は既存舗装撤去後のコンクリート上面を基準に布設する。

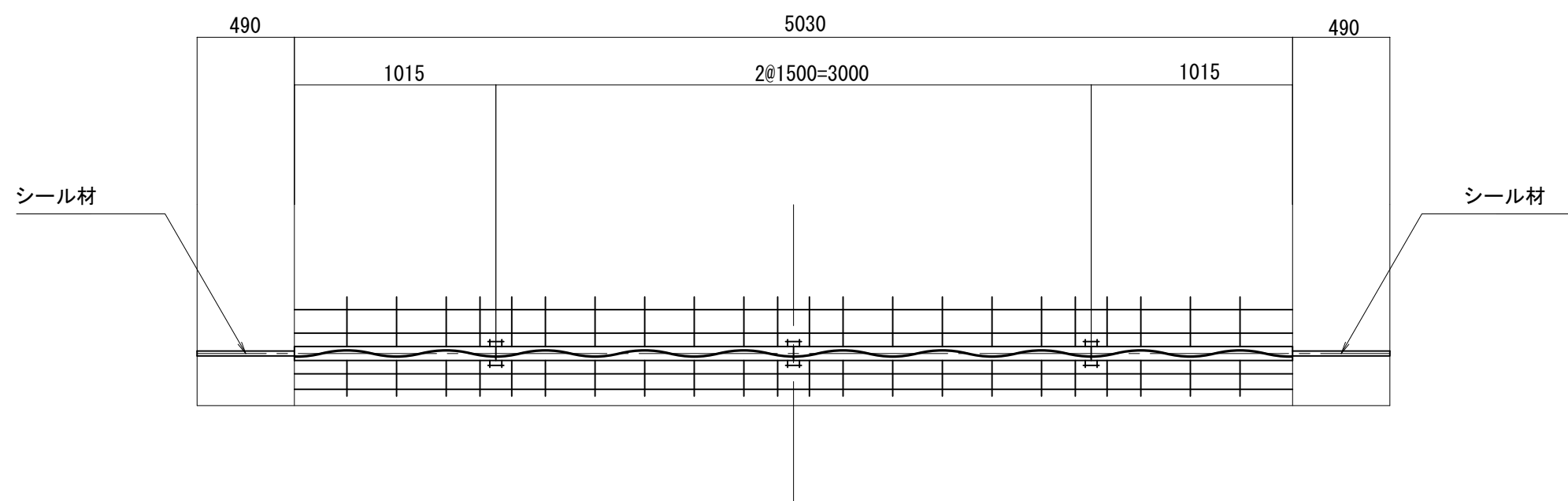
平成28年度 社会資本整備総合交付金事業 橋梁補修工事			
番号	4/8	防水層設置詳細図	縮尺 図 示
<p style="text-align: center;">町道 4号線</p> <p style="text-align: center;">—————</p> <p style="text-align: center;">中津無橋</p>			
所長	課長	照査	設計
設計会社	株式会社イノダ	管理技術者	工藤 博正
測量会社		照査技術者	牧田 一男
調査会社		主任技術者	
		主任技術者	

伸 縮 継 手 詳 細 図

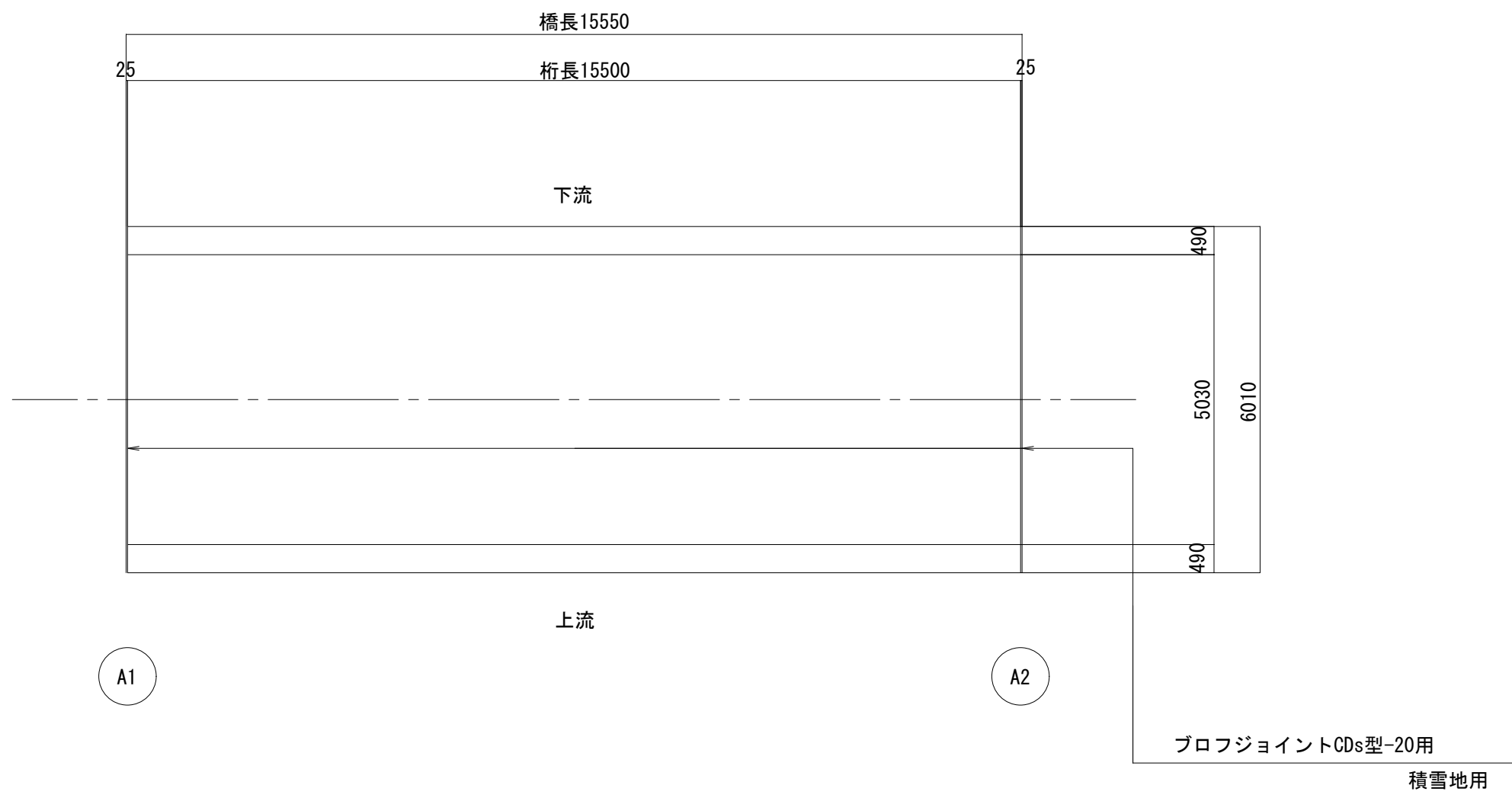
断 面 図 S=1:30



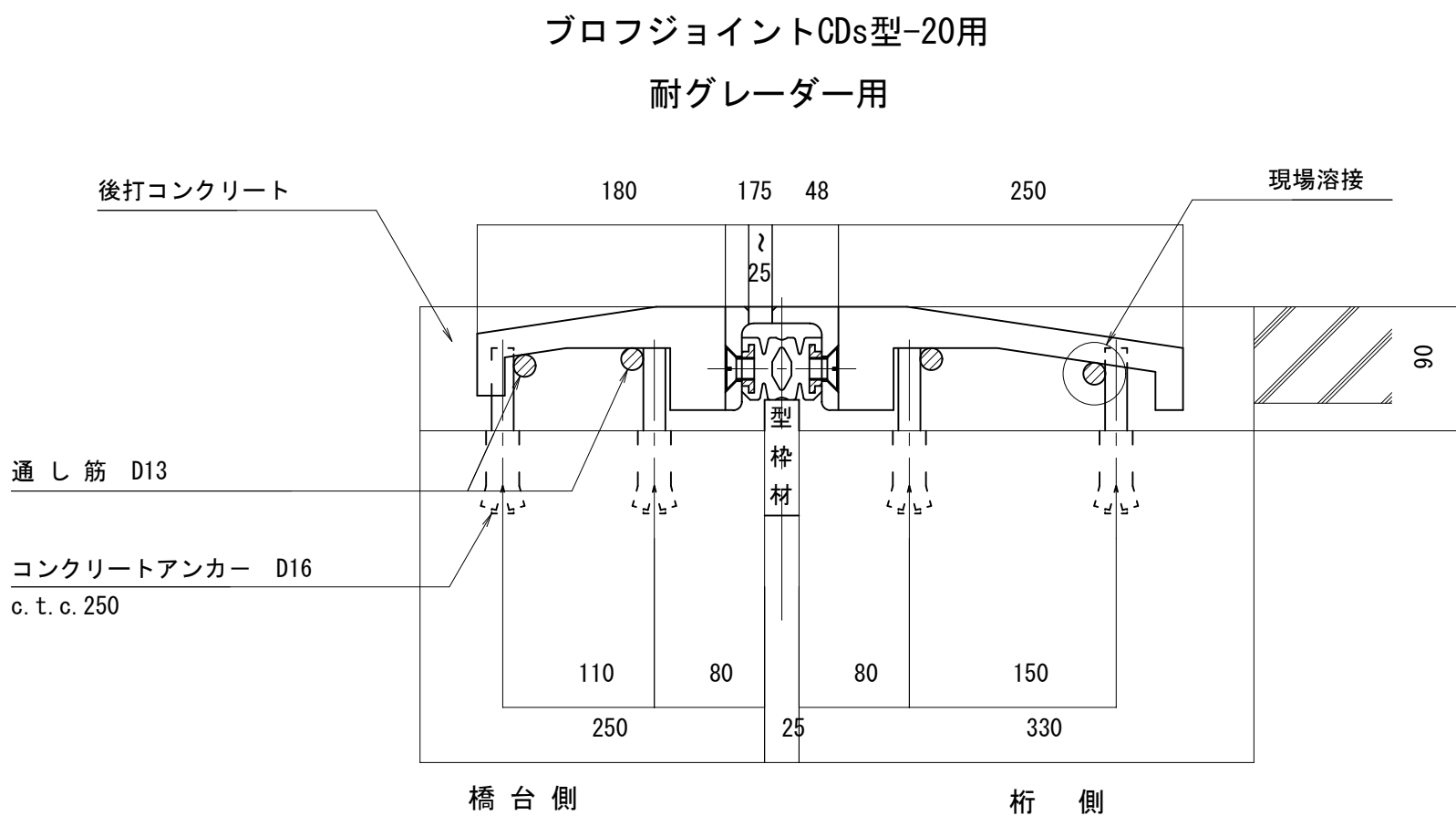
平 面 図 S=1:30



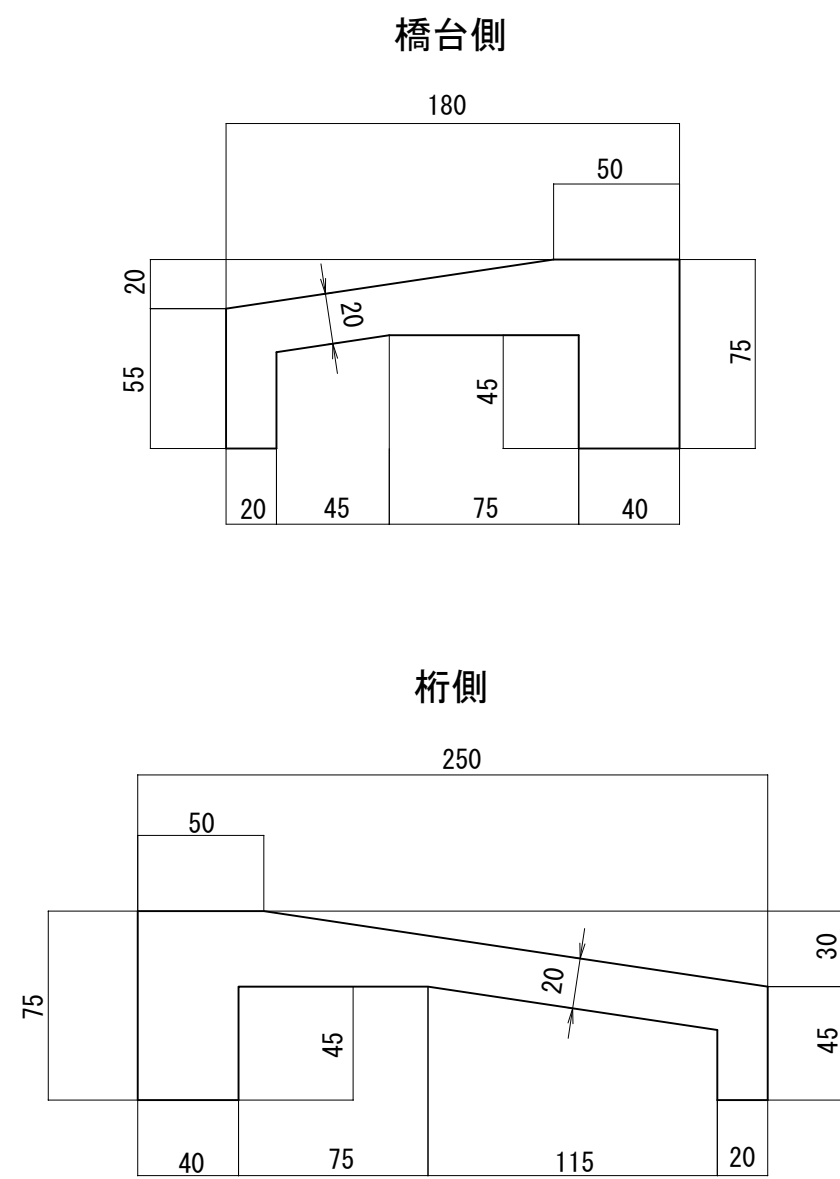
配 置 図 S=1:100



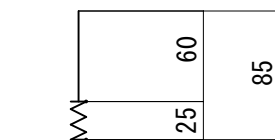
伸 縮 継 手 断 面 図 S=1:5



誘 導 版 詳 細 図 S=1:3

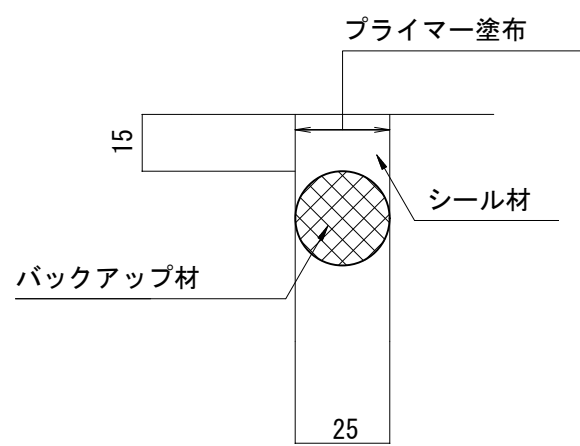


鉄 筋 加 工 図 S=1:5



D16x85
車道部

シール材充填図 S=1:2



伸 縮 継 手 材 料 表

名 称	材 質	A 1 数量	A 2 数量	合計数量	備 考
プロフジョイントCDs型-20用	SS400 合成ゴム SD345	5.030 m	5.030 m	10.060 m	積雪地用
シール材	シリコン系	0.37 リッター	0.37 リッター	0.74 リッター	
後打コンクリート		0.290 m ³	0.290 m ³	0.580 m ³	
コンクリートアンカー		80 本	80 本	160 本	

ア ン カ ー 筋 表

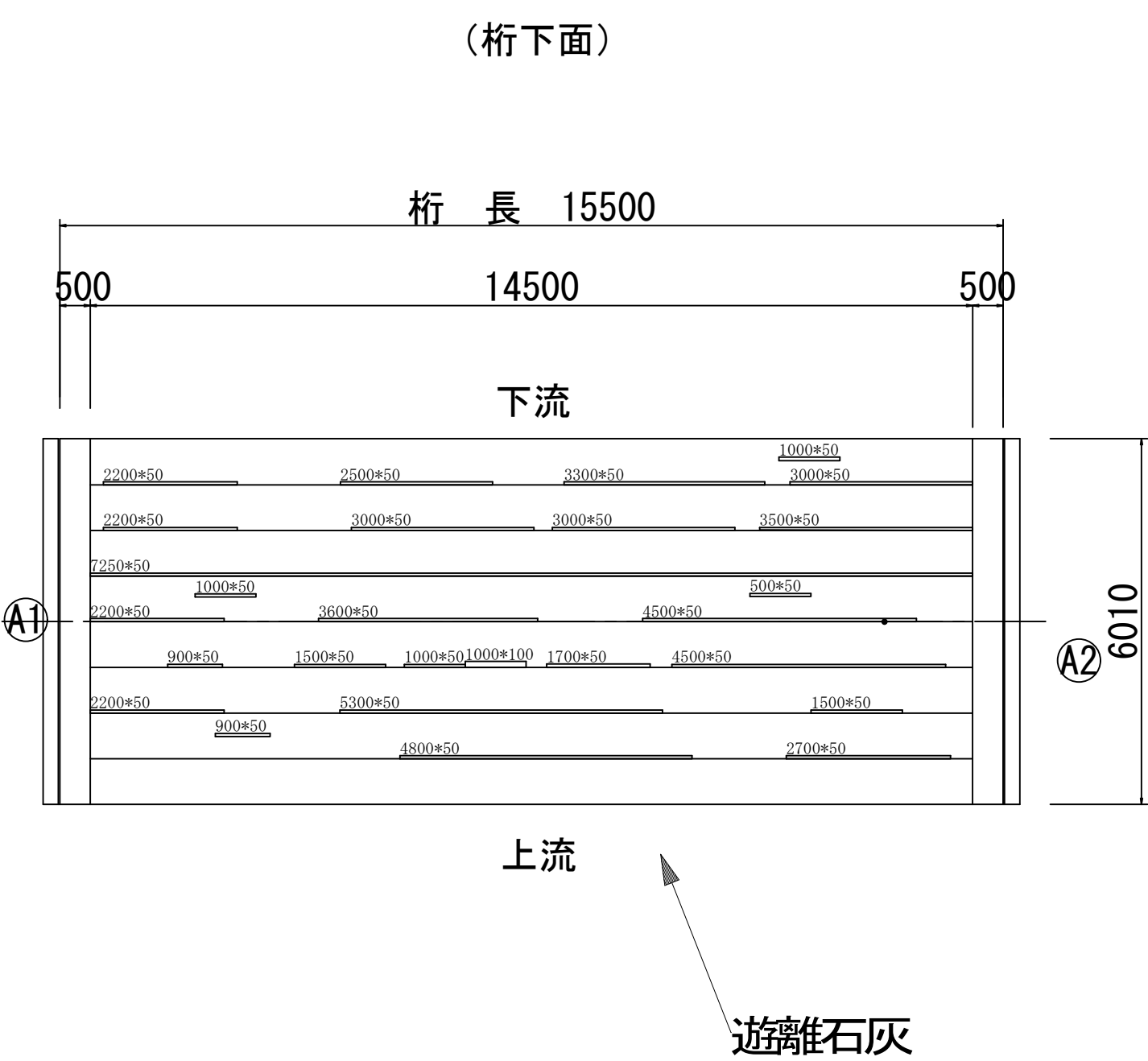
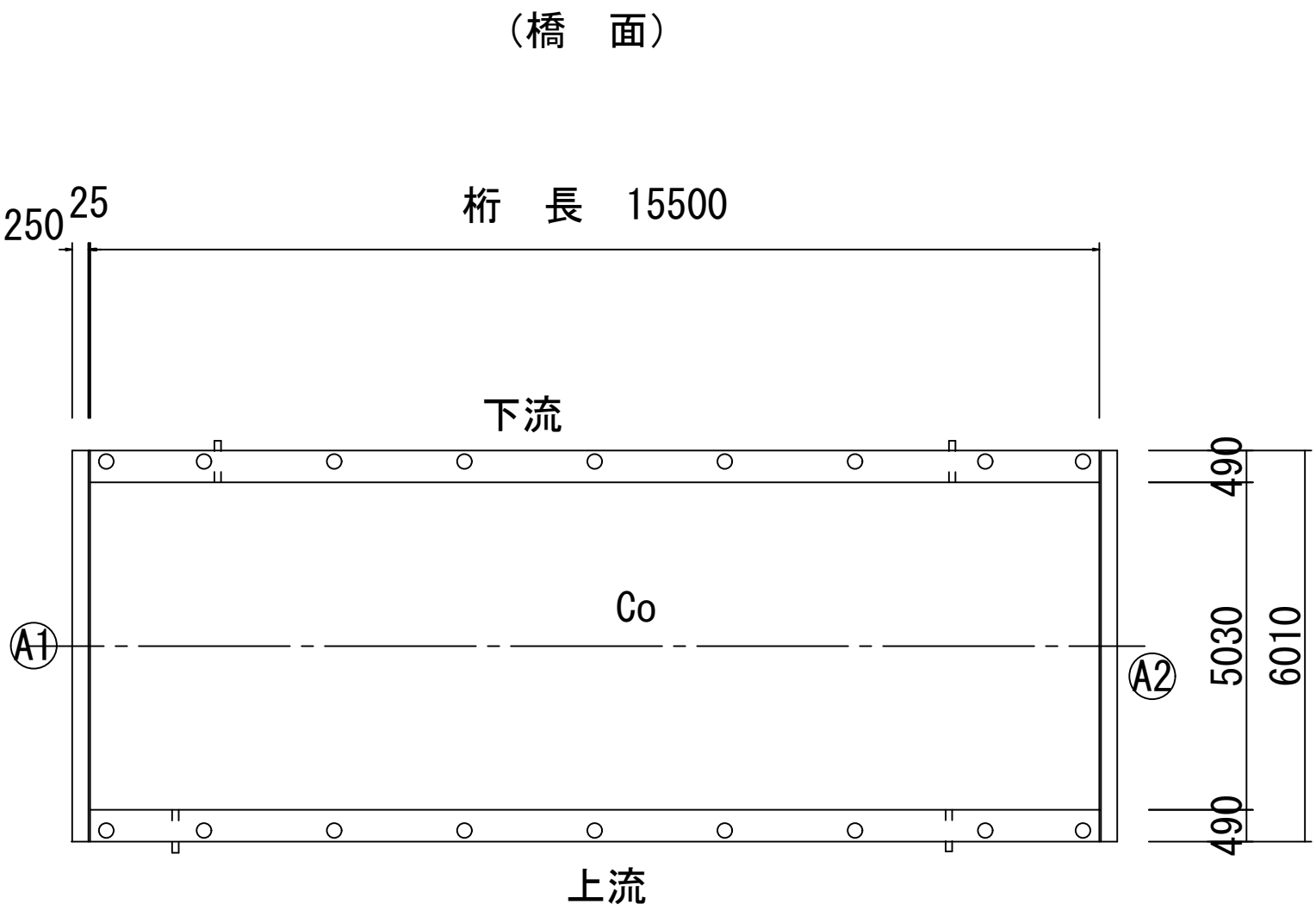
寸 法	A 1 数量	A 2 数量	合計数量	1本当り質量	合計質量	備 考
D16x85	80 本	80 本	160 本	0.133 kg	21.2 kg	

(注) 橋台部は胸壁全幅をハツリ処理する。

平成28年度		社会資本整備総合交付金事業		橋梁補修工事	
番号	5/8	伸縮継手詳細図		縮尺	図 示
町道 4号線					
中帯無橋					
所長		課長		照査	設計
設計会社	株式会社ワイド		管理技術者	工藤 博正	
			照査技術者	牧田 一男	
測量会社			主任技術者		
調査会社			主任技術者		

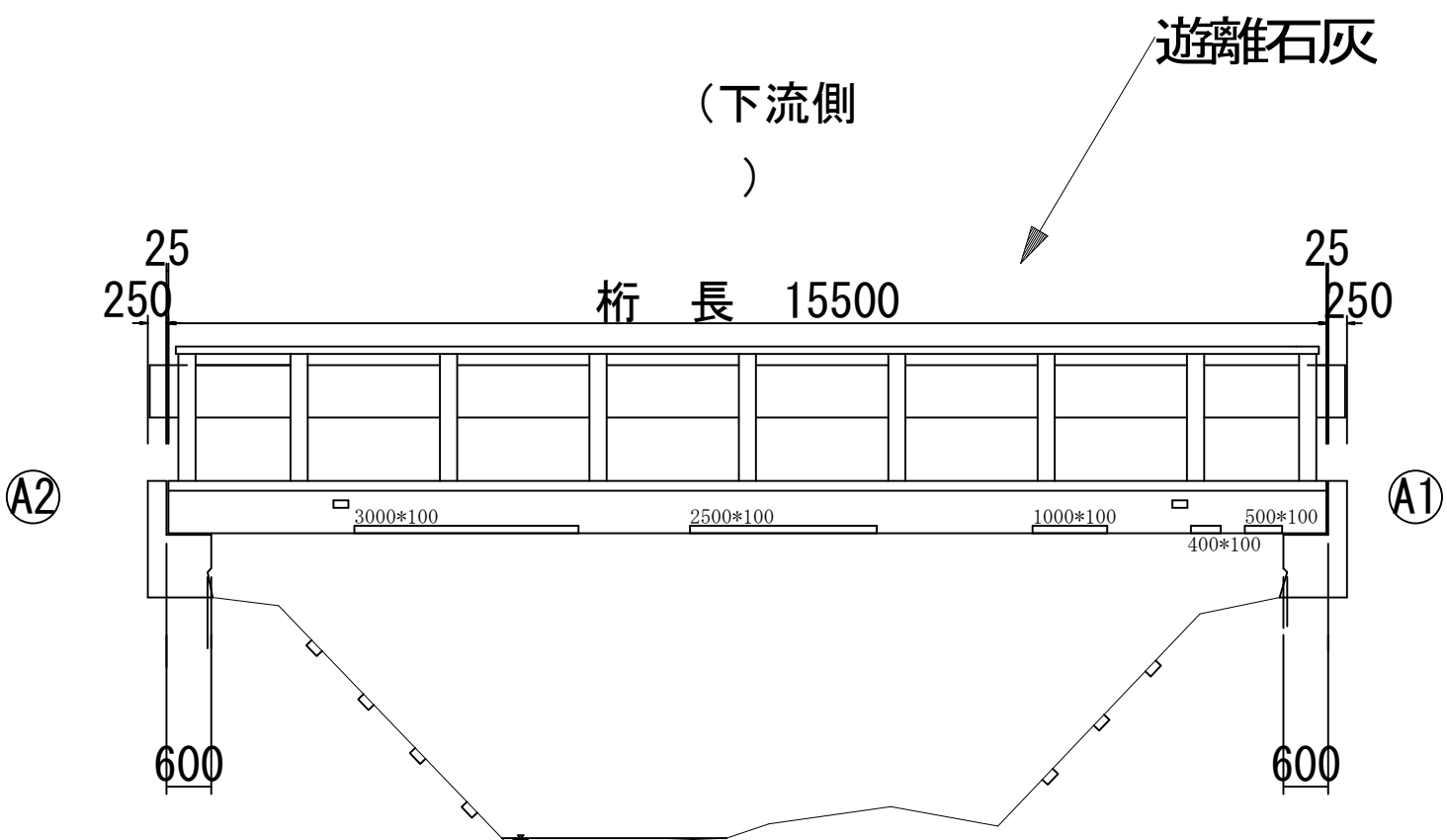
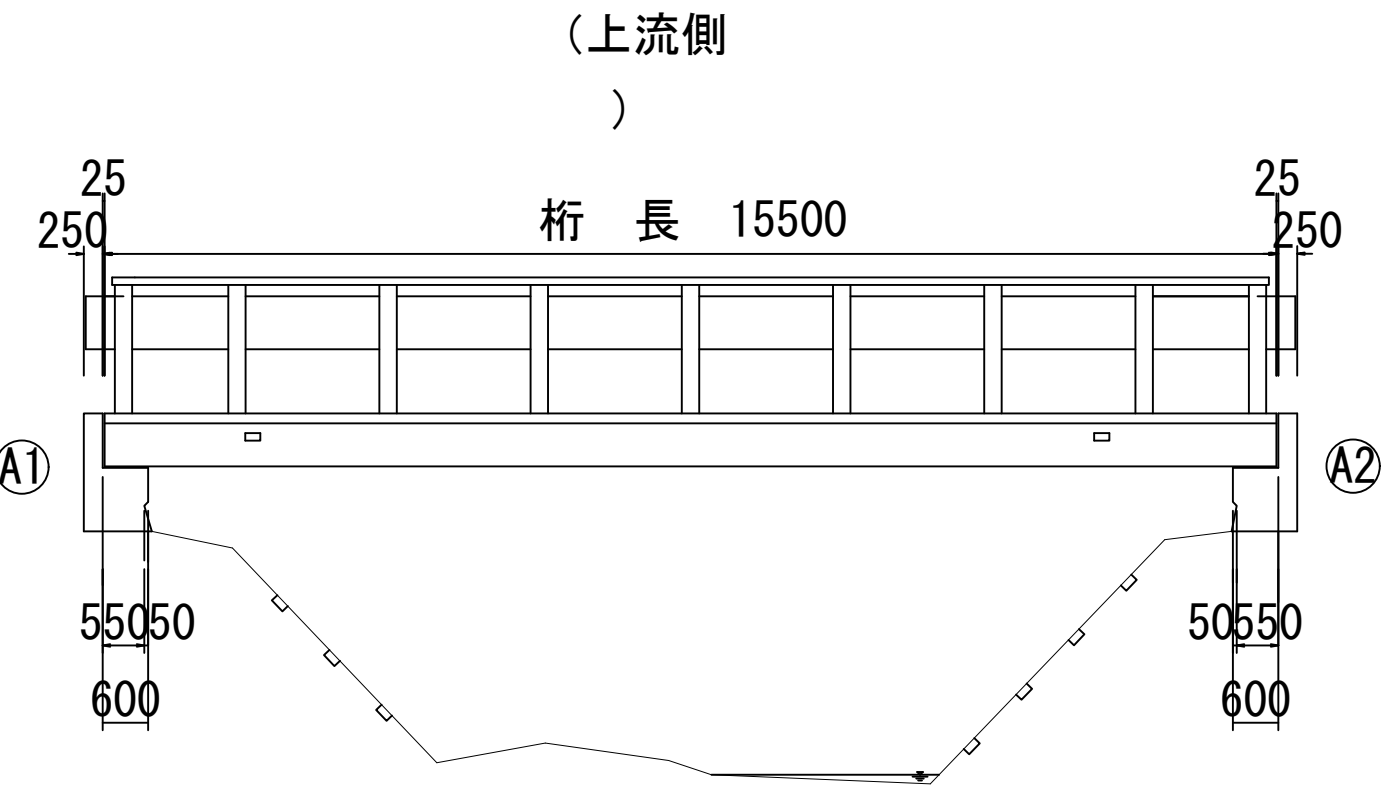
中帯無橋 上部工補修図

平 面 図 S=1:100



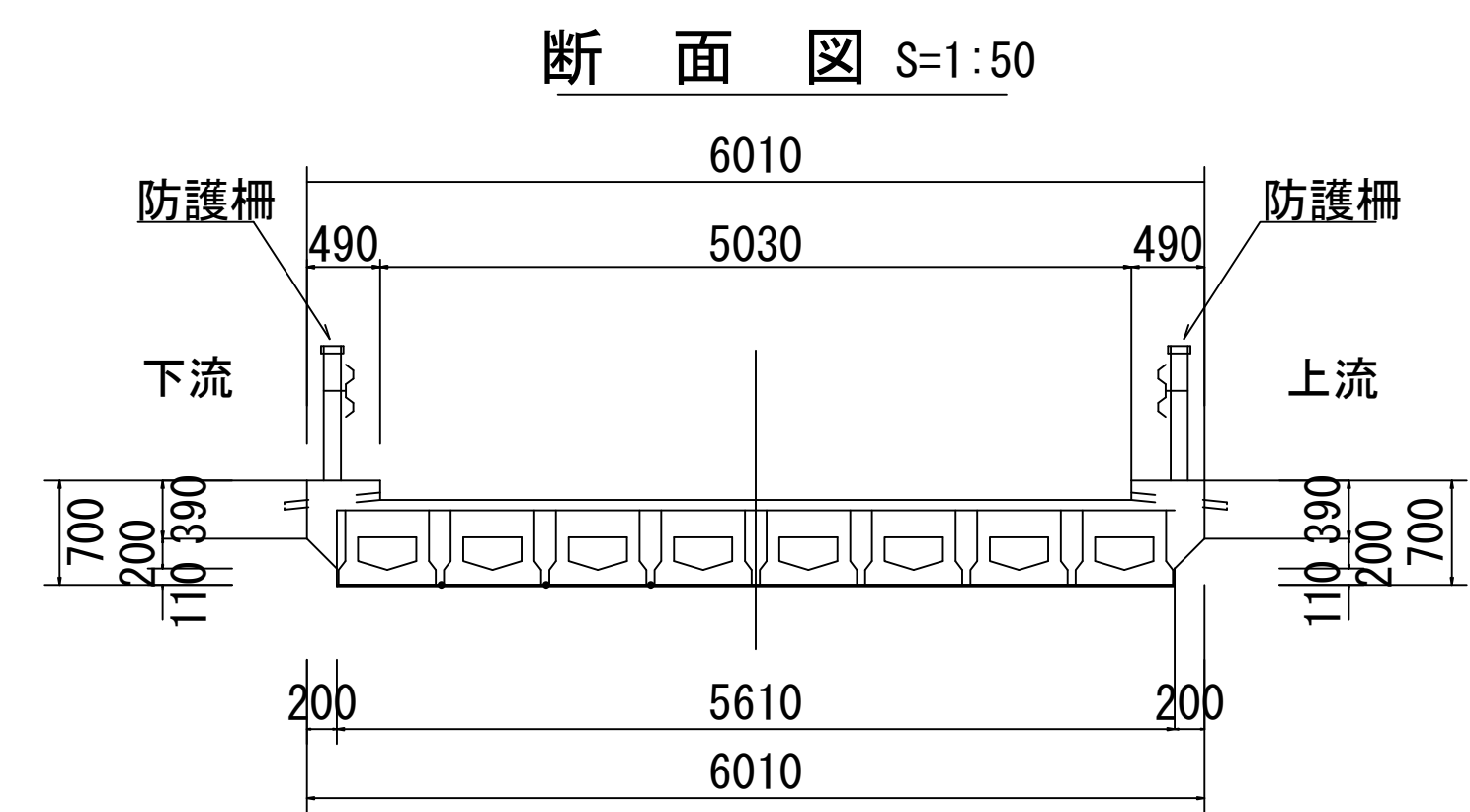
●桁下面、桁側面の遊離石灰をサンダーブラストで除去する

側 面 図 S=1:100

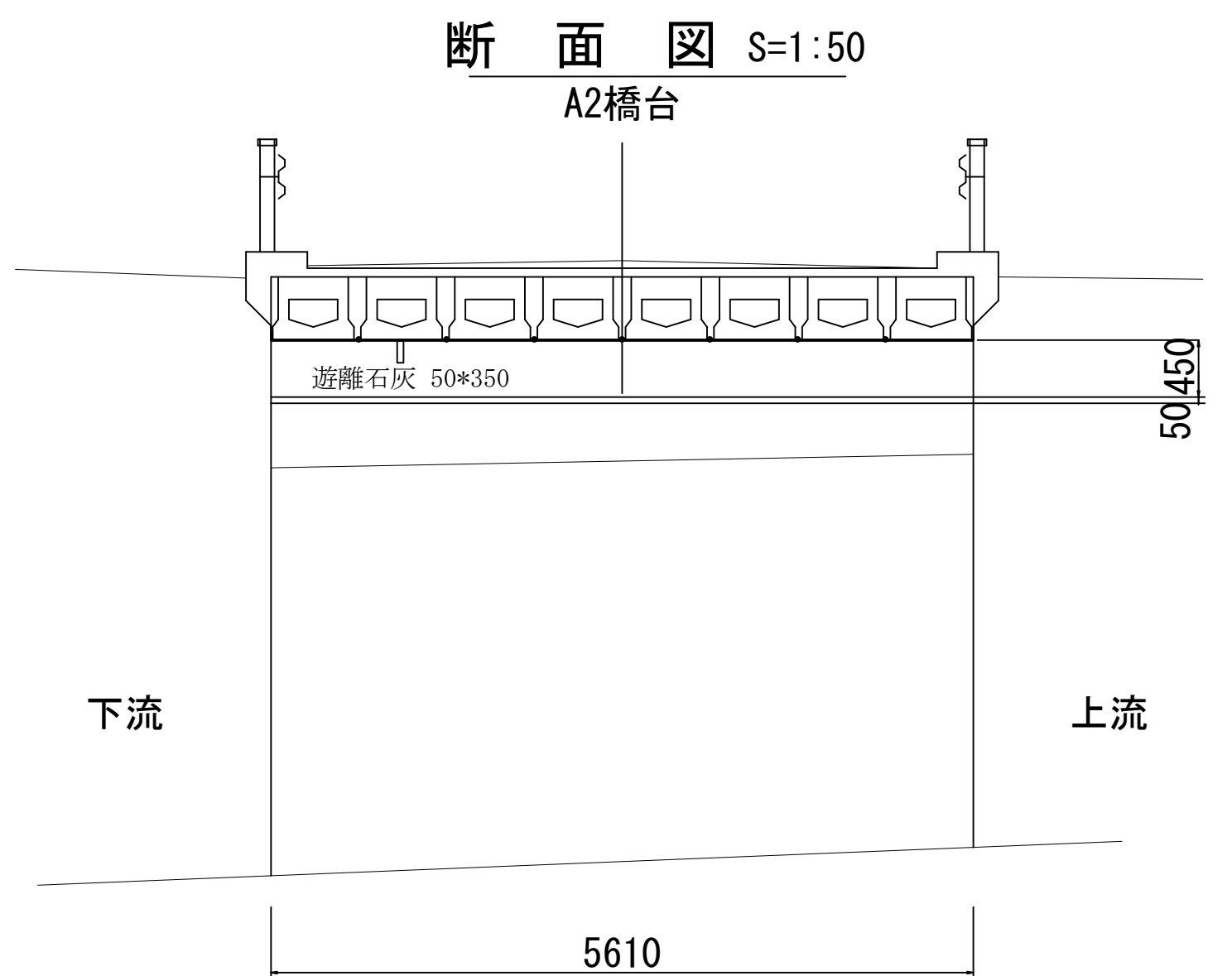
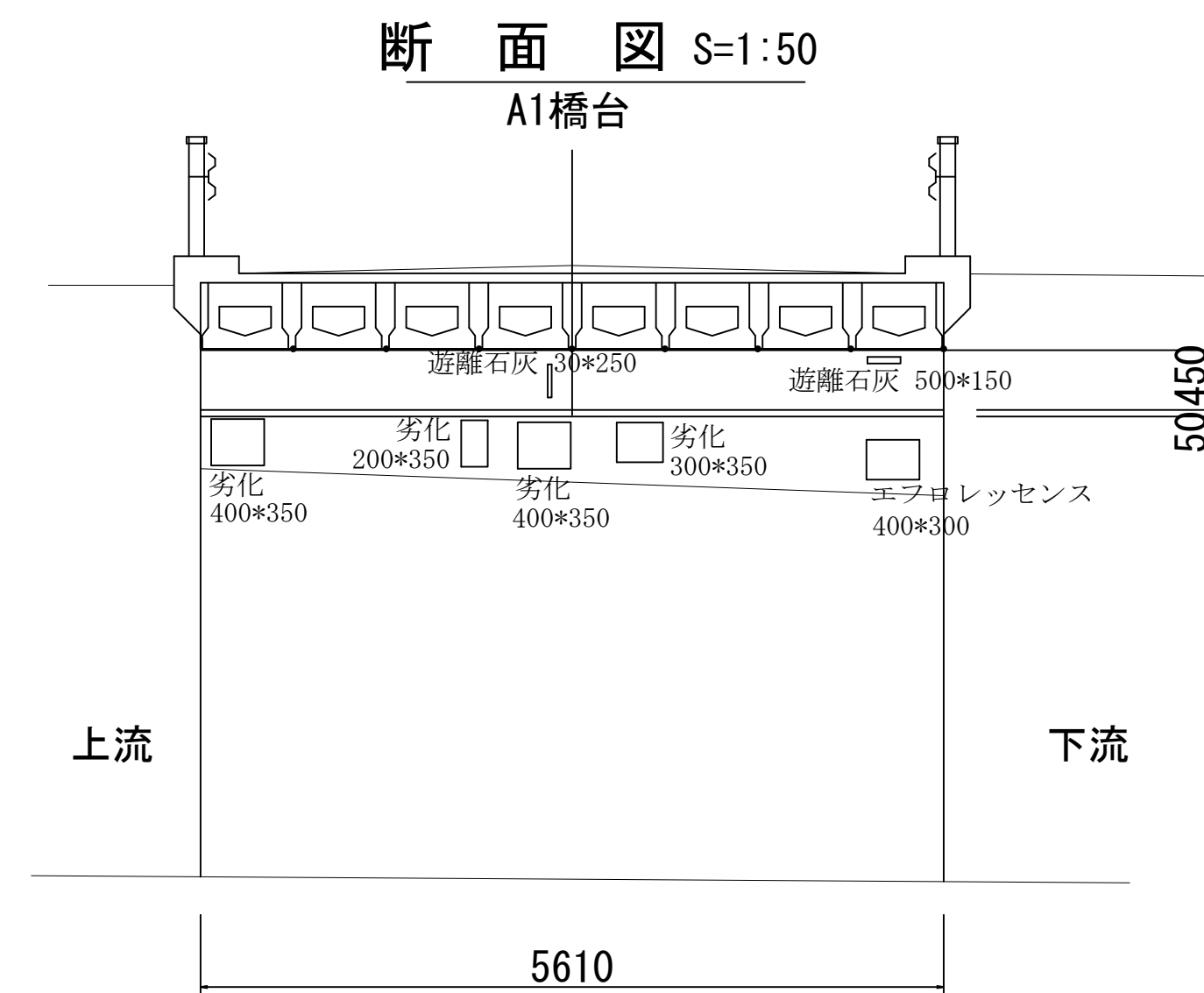


平成28年度 社会資本整備総合交付金事業 橋梁補修工事				
番号	6/8	上部工補修図	縮尺	図 示
町道 4号線				
中帯無橋				
所長	課長	照査	設計	
実輪町				
設計会社	株式会社ワイド	管理技術者	工藤 博正	
測量会社		照査技術者	牧田 一男	
調査会社		主任技術者		

中帯無橋 下部工補修図

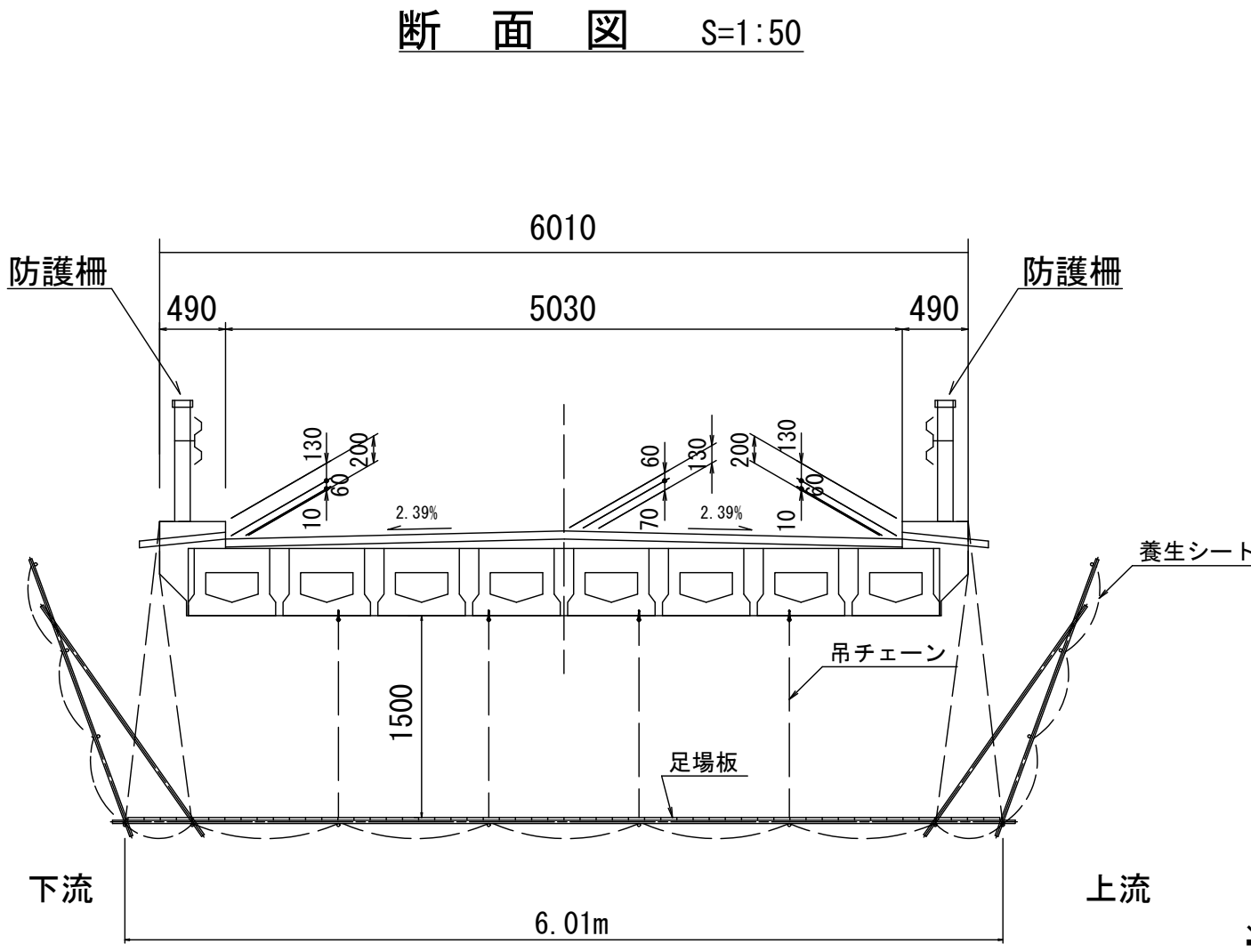
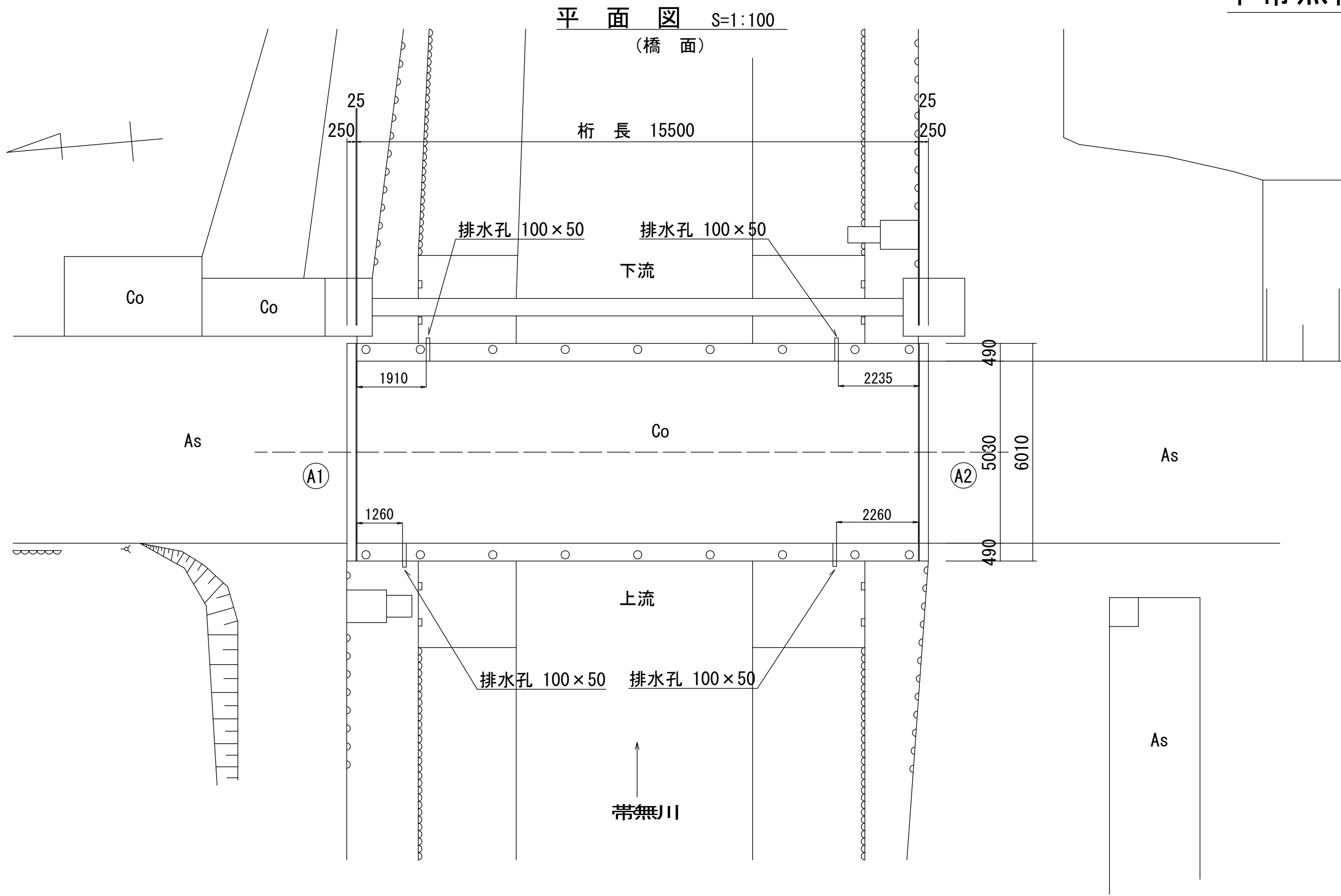


- エフロレッセンスはブラシで除去する
- 遊離石灰をサンダーブラストで除去する
- 表面が傷んだ箇所は、表面をはつり断面補修工法(左官工法)で補修する

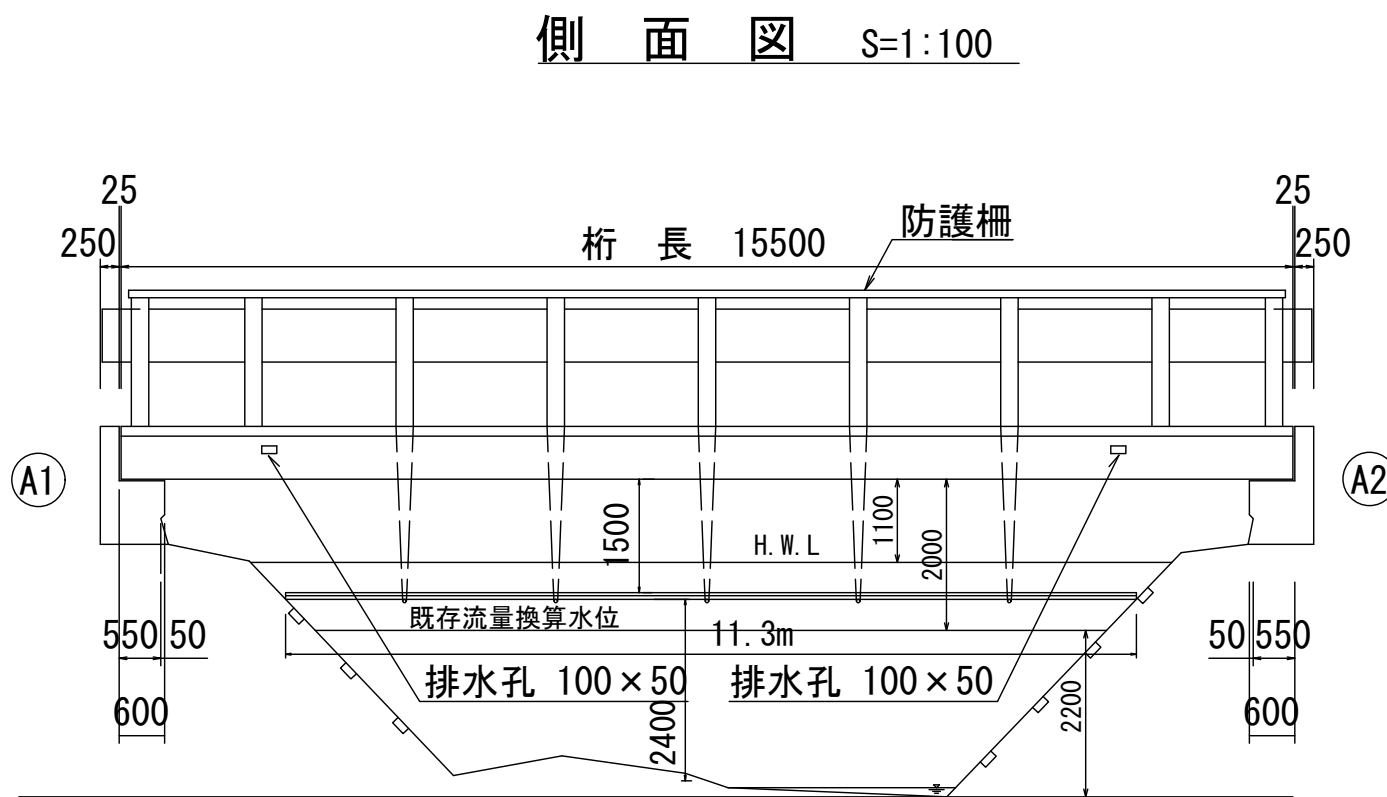


平成28年度 社会資本整備総合交付金事業 橋梁補修工事				
番号	7/8	下部工補修図	縮尺	図 示
町道 4号線				
中帯無橋				
所長	課長	照査	設計	
笑輪町				
設計会社	株式会社ワイド	管理技術者	工藤 博正	
測量会社		照査技術者	牧田 一男	
調査会社		主任技術者		
		主任技術者		

中帶無橋 仮設参考図



※吊足場工参考数量=W6.01*L11.3=67.9m2



平成29年度 住吉資本整備総合交付金事業 補給補正工事				
番号	8/8	仮設参考図	縮尺	図 示
町道 4 号線				
中帯無欄				
所長	課長	照査	設計	
美輪町				
設計会社	株式会社ワイド	管理技術者	工藤 博正	
測量会社		照査技術者	牧田 一男	
調査会社		主任技術者		
		主任技術者		